

IJCAD Mechanical 2016

運用上の注意事項

MechBuild 161014

2016/11/1 版

目次

1. 運用マニュアル	1
1. IJCAD Mechanical でできること	1
2. インストール時の注意点	2
異なる bit 数の共存について	2
IJCAD Mechanical の bit 数の選択について	2
特定の状況で Microsoft Office と併用する場合	2
インストールユーザー以外で使用する場合	5
3. IJCAD Mechanical 使用上の注意点	6
対応する図面形式について	6
対応する製図規格について	7
図面の保存形式について	8
起動時の新規テンプレートについて	9
Mechanical ストラクチャを含んだ図面について	9
4. IJCAD Mechanical の仕様	10
AutoCAD Mechanical と仕様の異なる機能	10
IJCAD Mechanical 独自のコマンド	13
2. 制限事項	14
1. IJCAD Mechanical の使用における制限事項	14
CUI の部分カスタマイズファイル読み込みの制限	14
カスタム規格を含んだテンプレートの制限	16

下書き線コマンドの制限	16
パーツ一覧・パーツ参照の制限.....	17
断面図と詳細図の設定の制限.....	18
はめあいの機能制限	19
Mechanical 画層の機能制限.....	19
外部参照の変更を保存するときの制限	19
特定の環境における制限	20
2. 互換性における制限事項	21
cuix ファイルの互換性.....	21
AM システム変数の互換性	21
オブジェクトプロパティに関する互換性	23
その他の互換性.....	24
3. コマンドの機能における制限事項	26
製図規格の設定における機能制限	26
作図関連のコマンドの機能制限.....	27
パーツ参照・部品表関連のコマンドの機能制限.....	28
3. 修正済の不具合	30
4. 既知の不具合	32

1. 運用マニュアル

1. IJCAD Mechanical でできること

IJCAD Mechanical は AutoCAD Mechanical との相互互換性を高い次元で実現した機械設計 CAD です。AutoCAD Mechanical で作成された Mechanical オブジェクトを、Mechanical ライクな操作感覚で、編集することが可能です。

「IJCAD 2016 の場合」

記号をダブルクリックすると・・・

ダイアログは表示されません

「IJCAD Mechanical 2016 の場合」

ダイアログが表示され編集を行うことができます

2. インストール時の注意点

異なる bit 数の共存について

IJCAD Mechanical の 32bit 版と 64bit 版では、設定ファイルを置く場所として、共通のレジストリと AppData 以下のフォルダを使用しています。

そのため 32bit 版と 64bit 版の IJCAD Mechanical を同じマシンにインストールすると、先にインストールしていた IJCAD Mechanical の bit 数の設定が上書きされ、使用することができなくなります。

この仕様により、**32bit 版と 64bit 版の IJCAD Mechanical を同じマシンで使用することはできません。**

32bit 版か 64bit 版のうち、どちらか片方だけを選択してご使用ください。

IJCAD Mechanical の bit 数の選択について

IJCAD Mechanical 2016 は、MechBuild 161014 より 64bit 対応しています。

それに伴い、**OS の bit 数と同じ bit 数の IJCAD Mechanical** をご利用いただくことをおすすめしています。

特定の環境、bit 数に依存した制限については、2 章の『[特定の環境における制限](#)』をご参照ください。

特定の状況で Microsoft Office と併用する場合

IJCAD Mechanical 2015 または IJCAD Mechanical 2016 (4 月公開版) にて、同じマシンに IJCAD Mechanical と Microsoft Office がインストールされている場合、特定の条件で問題が起こることが確認されています。

<問題の発生する条件>

- IJCAD Mechanical がインストールされている。
- Microsoft Office 2010 の 32bit 版がインストールされている。
- Windows Update が実行される。

上記の条件をすべて満たした場合、次の問題が起こることがあります。

- IJCAD Mechanical を起動しようとすると、異常終了する。
- Microsoft Office の一部のアプリケーション（Excel、Word など）を起動時に「オブジェクトライブラリが壊れています」という表示が出る。

この問題は、最新の IJCAD Mechanical (MechBuild 161014)にて、修正されています。

MechBuild 161014 以前の IJCAD Mechanical をお使いの場合は、最新の IJCAD Mechanical 2016 にアップデートした後、以下の操作を行っていただくことで問題が解消されます。

操作手順

1. 最新版の IJCAD Mechanical 2016 をインストールします。

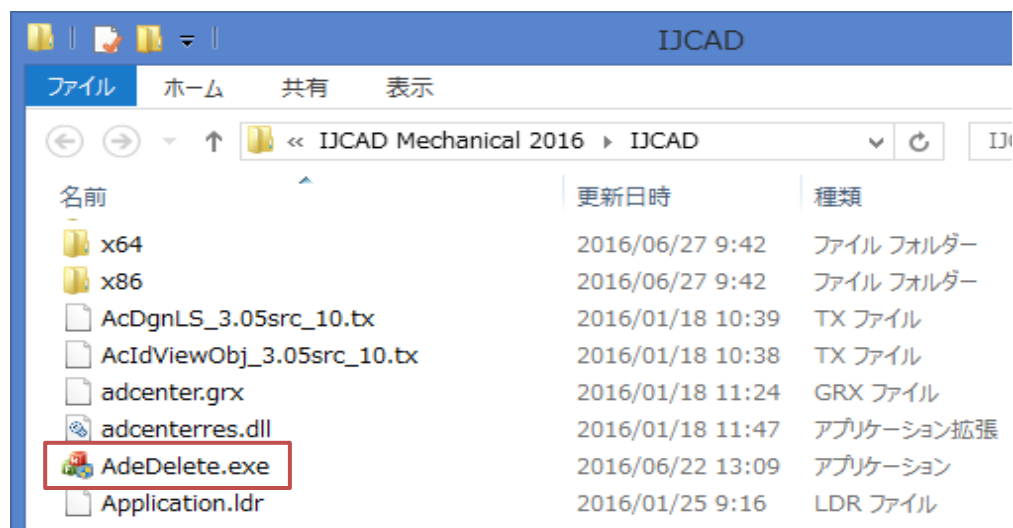
WEB サイト (<https://www.ijcad.jp/products/ijcadmech/updates/>) より、最新版のファイルをダウンロードしてください。

詳しいインストール方法は、「IJCAD Mechanical 2016 セットアップマニュアル」をご覧ください。

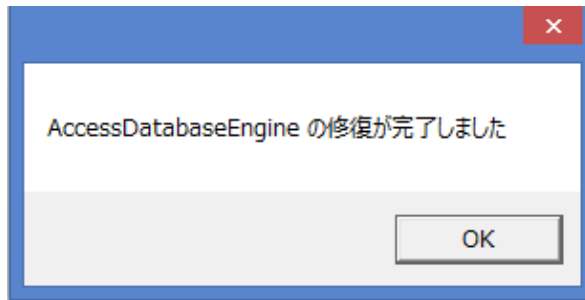
2. IJCAD Mechanical のショートカットアイコンを右クリックして「ファイルの場所を開く」を選択します。

表示されたフォルダ内で、「**AdeDelete.exe**」をダブルクリックします。

IJCAD Mechanical 以外の他のアプリケーションで、「Access Database Engine 64bit 版」を利用している場合は、「Microsoft Office 起動障害修復ツール」を実行しないでください。



3. 起動障害修復ツールが実行されます。以下のダイアログが表示されれば、完了です。



ツール使用直後に Microsoft Office の一部のアプリケーション（Excel、Word など）を起動すると、「構成の進行状況」画面が表示されることがあります。

「構成の進行状況」画面が表示された場合は、そのまま完了をお待ちください。

- ※ 途中で「構成の進行状況」画面を閉じると、次に Excel、Word などのアプリケーションを起動した時に、再度表示されます。
必ず、完了までお待ちください。

インストールユーザー以外で使用する場合

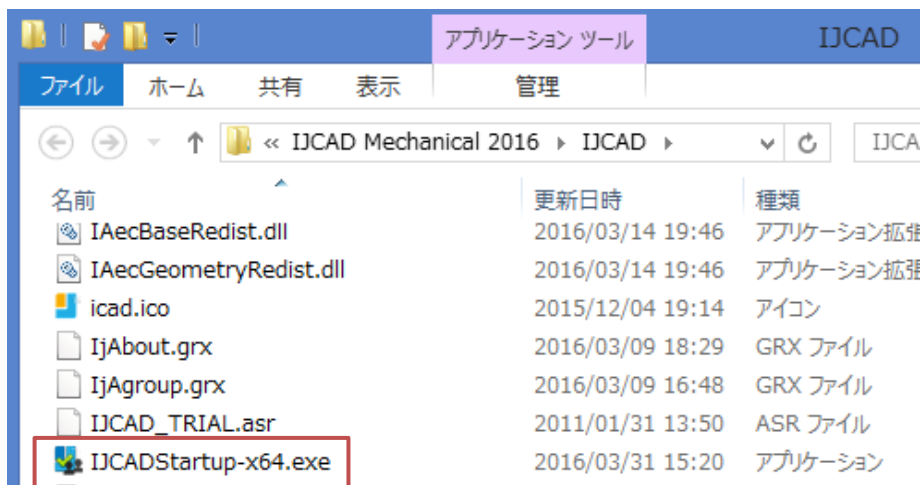
IJCAD Mechanical を、インストールしたユーザー アカウント以外で使用する場合は、インストールした後に別途設定が必要です。

これは、管理者権限またはユーザー権限に関わらず、IJCAD Mechanical をインストールしたユーザー アカウント以外で使用する場合すべてに当てはまります。

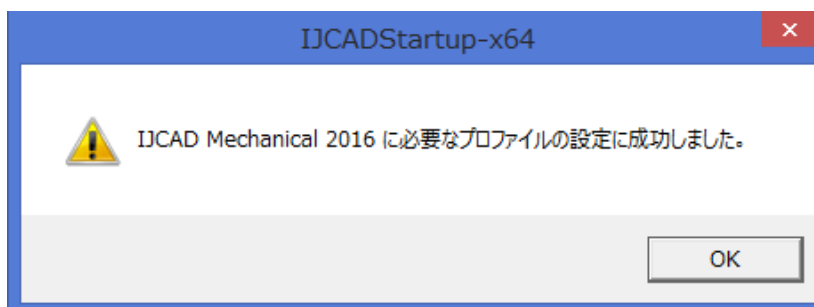
使用するユーザー アカウントにて、以下の操作を行ってください。

操作手順

1. IJCAD Mechanical のショートカットアイコンを右クリックして「ファイルの場所を開く」を選択します。
2. 表示されたフォルダ内で、「IJCADStartup-Win32.exe」または「IJCADStartup-x64.exe」をダブルクリックします。
 - ※ IJCAD Mechanical の bit 数によって、ファイル名が異なります。IJCAD Mechanical が 32bit の場合は「IJCADStartup-Win32.exe」、64bit の場合は「IJCADStartup-x64.exe」です。



3. 設定ツールが起動しますので、OK を押します。
4. 以下のダイアログが表示されれば、成功です。



3. IJCAD Mechanical 使用上の注意点

対応する図面形式について

現在の IJCAD Mechanical は、**AutoCAD Mechanical 2013 形式の図面とのみ互換性を保っています。**

そのため、既定では AutoCAD Mechanical 2013 形式以外の図面を開いた場合に、以下のような警告メッセージが表示されます。



警告メッセージが出ても、「ファイルを開く」を選択することで、図面を開くことは可能です。ただし、その場合は**互換性が保たれない可能性があります**ので、ご注意ください。

なお、以下のシステム変数を設定することで警告ダイアログの表示を制御することが可能です。

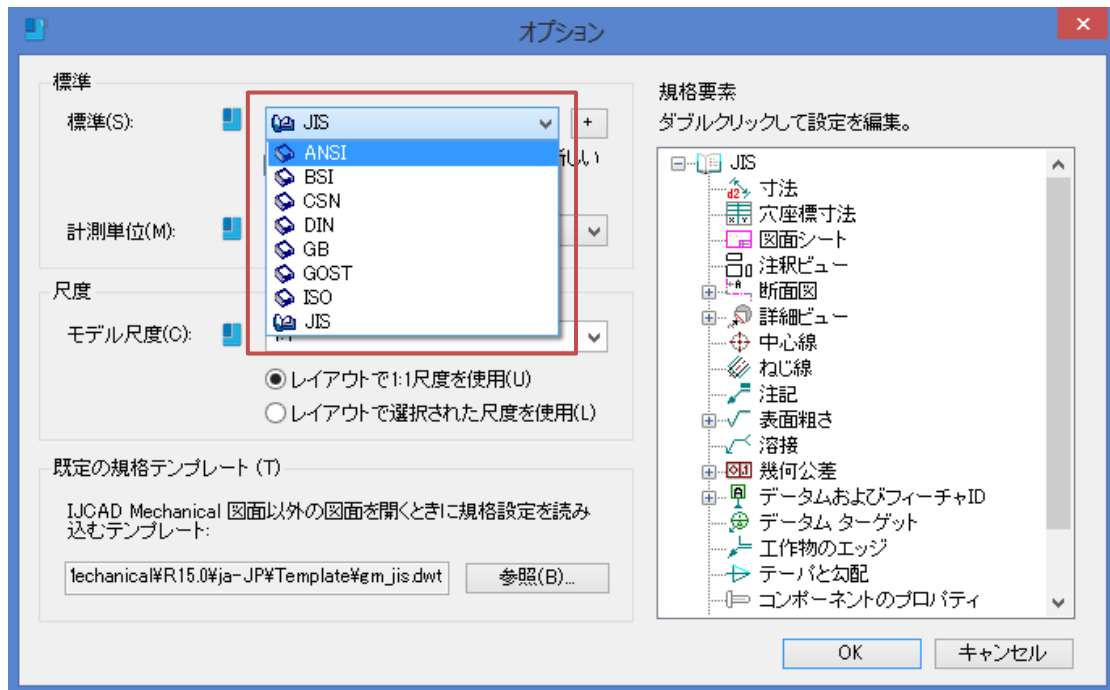
GMVCTRL	指定した形式以外の AutoCAD Mechanical 図面を開く時に、図面を開くかどうかを制御します。
GMVMAX	GMVCTRL システム変数で指定する形式の中で一番上位のバージョンを指定します。
GMVMIN	GMVCTRL システム変数で指定する形式の中で一番下位のバージョンを指定します。

GMVMAX システム変数と GMVMIN システム変数の間のバージョンの図面を開く時は、警告が表示されません。

対応する製図規格について

IJCAD Mechanical では、[GMOPTIONS] コマンドから図面に適用される製図規格を設定することができます。標準規格には **ANSI**、**BSI**、**CSN**、**DIN**、**GB**、**GOST**、**ISO**、**JIS** の規格が準備されています。

さらに、標準規格を元にしてユーザー独自のカスタム規格を新規作成することや、AutoCAD Mechanical ですでに作成したカスタム規格を IJCAD Mechanical で使用することが可能です。



ただし、標準規格においては **JIS 規格以外の規格に関して動作の確認が十分ではありません**ので、ご注意ください。

また、IJCAD Mechanical で新規作成したカスタム規格や、AutoCAD Mechanical で作成したカスタム規格においても、元の規格が JIS 規格以外の場合、動作の確認が十分ではありません。

図面の保存形式について

サポートされている図面形式

IJCAD Mechanical でサポートされている AutoCAD Mechanical 図面の形式は、**「AutoCAD Mechanical 2013 図面」のみ**となっています。

保存フォーマットについての一般的な注意点

IJCAD Mechanical で図面を保存するときは、できるかぎり**保存前の図面形式と同じ図面形式を選択して保存**してください。

たとえば、AutoCAD Mechanical 2013 形式の図面を保存するときは、AutoCAD Mechanical 2013 形式で保存してください。

AutoCAD Mechanical 2013 形式の図面を AutoCAD Mechanical 2010 形式で保存すると、互換性が崩れる可能性があります。

名前を付けて保存

保存時に開かれる [図面に名前を付けて保存] ダイアログ内にて、ファイルの種類を選ぶ際、AutoCAD Mechanical 2010 形式から AutoCAD Mechanical 2015 形式まで形式を選ぶことはできますが、IJCAD Mechanical では AutoCAD Mechanical 2013 形式のみサポート対象となっておりますのでご注意ください。

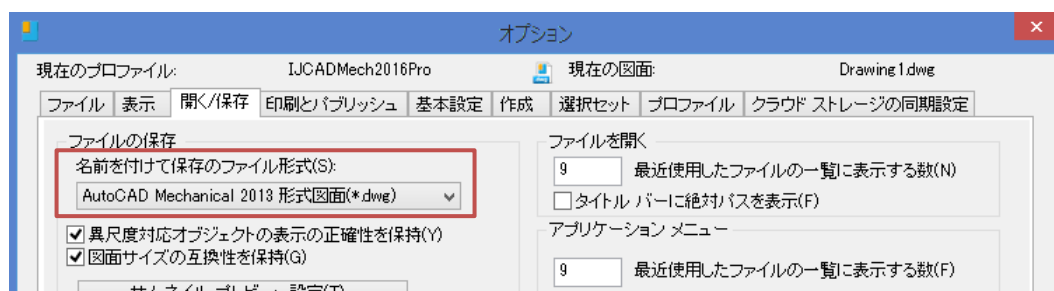
※デフォルトで「AutoCAD Mechanical 2013 図面」が指定されています。

上書き保存・自動保存

IJCAD Mechanical で上書き保存や自動保存を行った場合、**[OPTIONS] コマンド > [開く/保存] タブ > 「名前を付けて保存のファイル形式」**で設定されている形式で保存されます。

「名前を付けて保存のファイル形式」の設定の既定は、**AutoCAD Mechanical 2013 形式**です。

AutoCAD Mechanical 2013 形式以外の図面をご利用の場合は、ご注意ください。



起動時の新規テンプレートについて

IJCAD Mechanical を起動したときに読み込まれる新規図面テンプレート（dwt ファイル）は、「**gcadiso.dwt**」です。この図面は「AutoCAD Mechanical 図面」ではなく、一般の dwg 図面であり、寸法スタイルなどの規格には ISO 規格が設定されています。

IJCAD Mechanical では AutoCAD Mechanical 図面でない dwg 図面を開いたとき、Mechanical 用の規格に JIS 規格が自動適用される仕様になっています。そのため、IJCAD Mechanical を起動した時に開かれる「gcadiso.dwt」には、一般 dwg の規格としては ISO 規格が適用されますが、Mechanical 用の規格としては JIS 規格が適用されるという規格の食い違いが生じます。

この状態で図面を書き進めると、後に混乱が生じる可能性がありますので、**IJCAD Mechanical を起動したときは [NEW] コマンドで「gm_jis.dwt」を開き直して、それを新規図面として使用する**ことをおすすめします。「gm_jis.dwt」は、JIS 規格の AutoCAD Mechanical 2013 形式図面です。

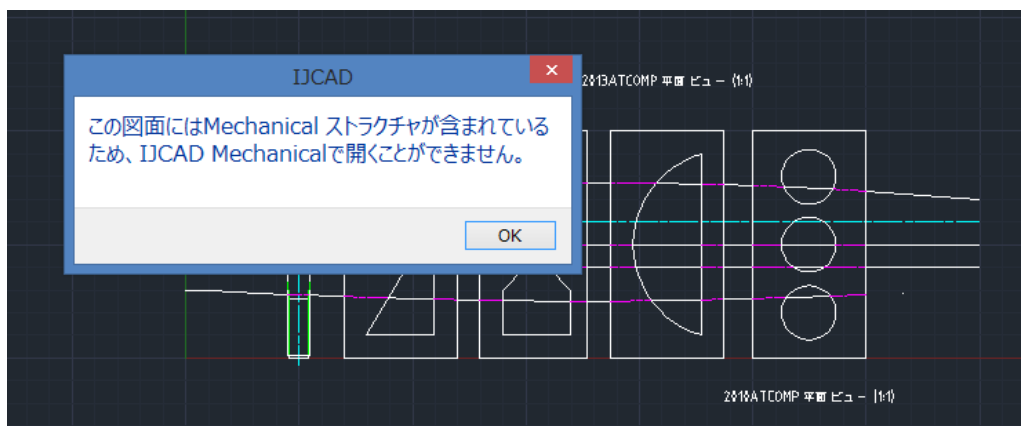
Mechanical ストラクチャを含んだ図面について

IJCAD Mechanical は、**Mechanical ストラクチャに対応していません。**

AutoCAD Mechanical で Mechanical ストラクチャを含んだ図面を作成した場合、その図面を IJCAD Mechanical で開くことができなくなります。

AutoCAD Mechanical の **[AMSHIDE] コマンドで作成された隠線処理オブジェクトも、Mechanical ストラクチャの一種**ですので、このオブジェクトが図面に含まれている場合、IJCAD Mechanical で開くことはできません。

ただし、IJCAD Mechanical の **[GMSHIDE] コマンドで作成された隠線処理オブジェクト**に対しては、このオブジェクトが図面に含まれていても IJCAD Mechanical で開くことができます。



4.IJCAD Mechanical の仕様

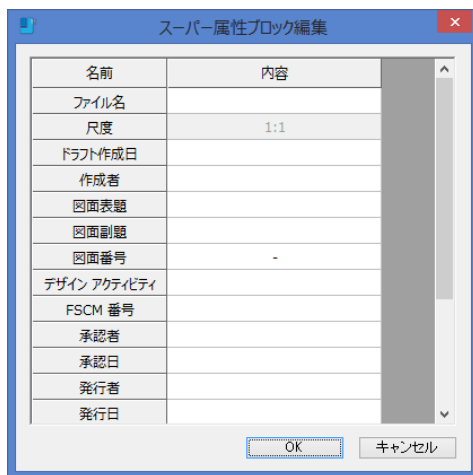
AutoCAD Mechanical と仕様の異なる機能

IJCAD Mechanical は AutoCAD Mechanical の互換製品ですが、一部 AutoCAD Mechanical と仕様の異なる機能があります。

図面枠挿入

[GMTITLE] コマンドで表題欄を作成した後、表題欄を編集するためにダブルクリックすると、[スーパースナップ属性ブロック編集] ダイアログが開かれます。

AutoCAD Mechanical とは異なる名前と見た目のダイアログですが、機能としては同等のものです。



部品ライブラリ

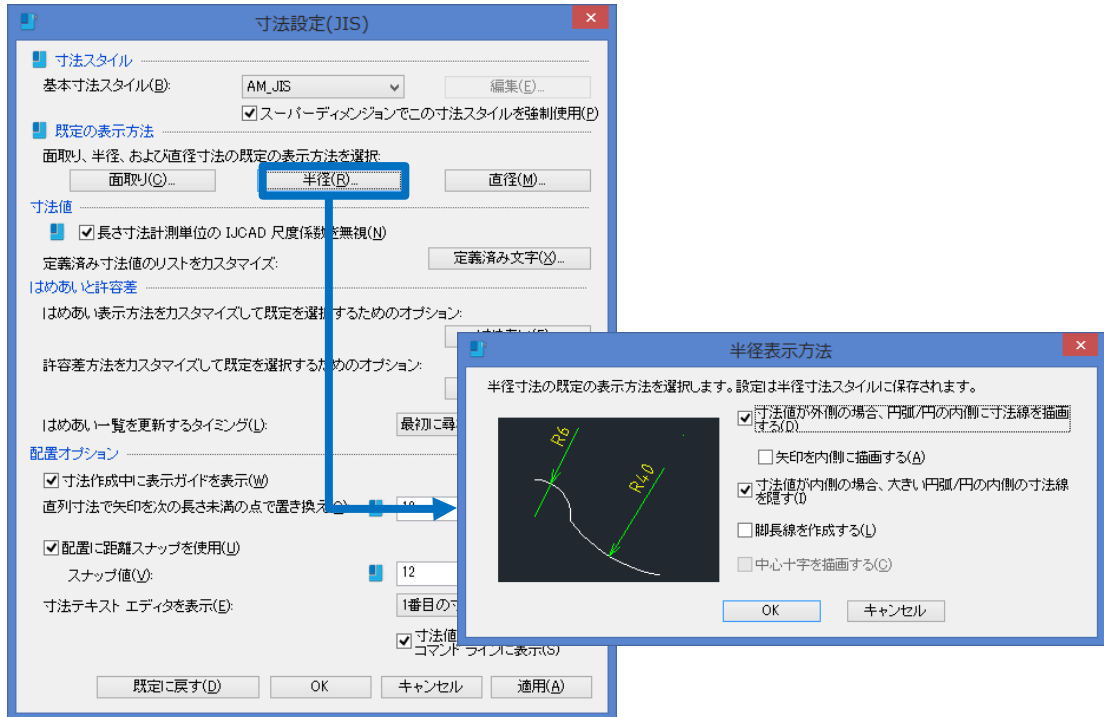
ライブラリで使用される「ライブラリ環境設定ファイル (*.glf)」が更新されるタイミングが、AutoCAD Mechanical と異なります。

AutoCAD Mechanical ではライブラリに変更を加えた時点で glf ファイルが自動更新されますが、IJCAD Mechanical ではライブラリに変更を加えた後、ライブラリのダイアログを閉じた時点で glf ファイルが更新されます。

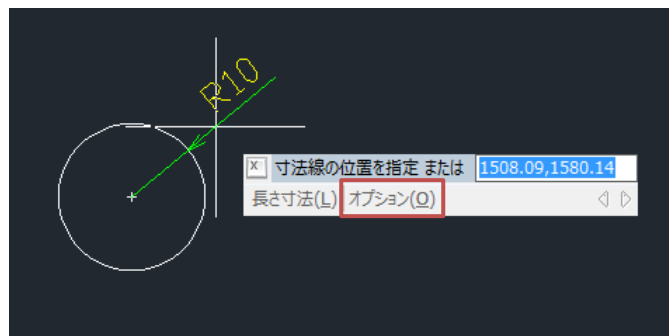
確実にお使い頂くために、**ライブラリ内でファイルの追加やオプションの変更を行った後は、一旦ダイアログを閉じてから、再度ライブラリ ダイアログを表示してください。**

Mechanical 標準設定 - 寸法設定

【寸法設定】ダイアログ内にある「半径(R)」より開かれる【半径表示方法】ダイアログにて、半径寸法の表示方法の設定を行うと、図面に元々存在していた半径寸法もすべて新しい表示設定に更新されます。



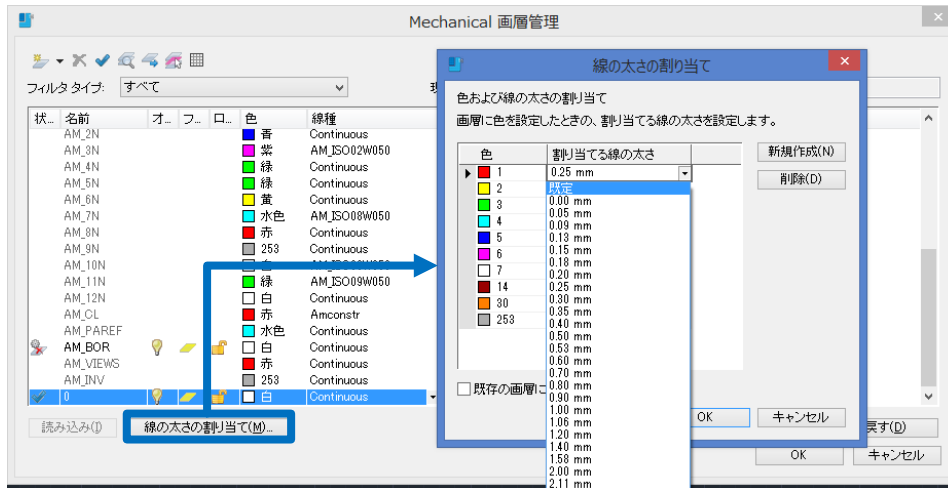
既存の半径寸法の表示方法に影響せずに、表示の設定をしたい場合は、**【GMPOWERDIM】** コマンドで半径寸法を作成する時に出る「オプション(O)」より設定してください。



Mechanical 画層管理

[Mechanical 画層管理] ダイアログの「線の太さの割り当て(M)」より開かれる
[線の太さの割り当て] ダイアログにおいて、AutoCAD Mechanical では「割り当てる
線の太さ」のドロップダウンの中に「ByLayer」があります。

IJCAD Mechanical では、「ByLayer」はありません。

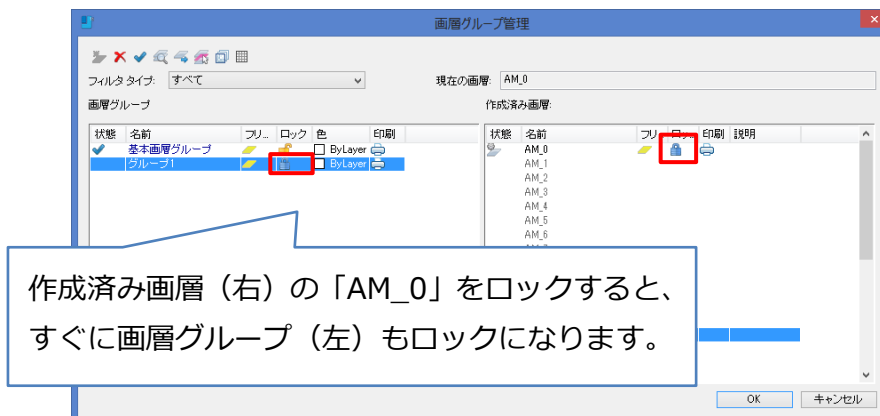


画層グループ管理

[画層グループ管理] ダイアログで、画層グループ内の「AM_0」画層をロックした
時に画層グループにロックが反映されるタイミングが AutoCAD Mechanical と異なり
ます。

AutoCAD Mechanical では、画層グループ内の「AM_0」画層をロックしても、
ロック状態はすぐに画層グループに反映されません。

IJCAD Mechanical では、画層グループ内の「AM_0」画層をロックした時、
ロック状態がすぐ画層グループに反映されます。



IJCAD Mechanical 独自のコマンド

IJ パーツ参照生成コマンド

[GMREFSET] コマンドは、ブロック内に配置された属性定義の情報を自動的に読み取り、その情報が反映されたパーツ参照を生成することができる IJCAD Mechanical のオリジナルコマンドです。

ブロック定義内に以下のダイナミックブロック用パラメータとアクションが設定されているとき、IJ パーツ参照をアタッチすることができます。

- **直線状 パラメータ**
- **可視性 パラメータ**
- **ルックアップ パラメータ**
- **ストレッチ アクション**
- **ルックアップ アクション**

さらに、ダイナミックブロックのストレッチや可視性の機能と連動させることで、変形後のダイナミックブロックの規格やサイズなどをパーツ一覧表に反映させることができます。反映させるためには **[GMREFUPD] コマンド**を使用します。

詳しくはヘルプをご参照ください。

また、IJ パーツ参照生成コマンドの使用例として、弊社のホームページ (https://www.ijcad.jp/ijcad_mech_doc/) に、動画コンテンツへのリンクが貼られていますので、ご参照ください。

2. 制限事項

1. IJCAD Mechanical の使用における制限事項

CUI の部分カスタマイズファイル読み込みの制限

IJCAD Mechanical (MechBuild 161014) では、一部の部分カスタマイズファイルが正常に読み込まれない場合がある問題を確認しています。

この問題は、cuix ファイルを読み込むための仕様が、以前の IJCAD Mechanical から変更されたことにより起きるものです。

MechBuild 161014 以前の IJCAD Mechanical をインストールしたことのあるマシンで使用する場合、以前の Build の cuix ファイルをそのまま使用することになるため、この問題が起こります。

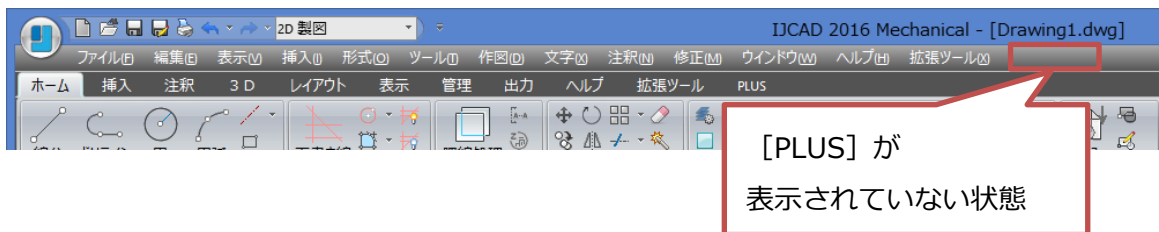
また、新規で**インストールユーザー以外のユーザーで使用する場合**にも、同様の現象が発生することが確認されています。

具体的な現象としては、**部分カスタマイズファイルで設定している項目が、メニューバーに表示されない**ことがあります。

万が一、部分カスタマイズファイルで設定した項目が正しく表示されない場合は、以下の手順で部分カスタマイズファイルの再ロードを行うことで、再設定が可能です。

※メニューバーをご利用にならない場合は、再ロードを行う必要はありません

下図のように、[PLUS ツール] のメニューバーが正しく表示されていない場合を例に、再ロードの手順を説明します。

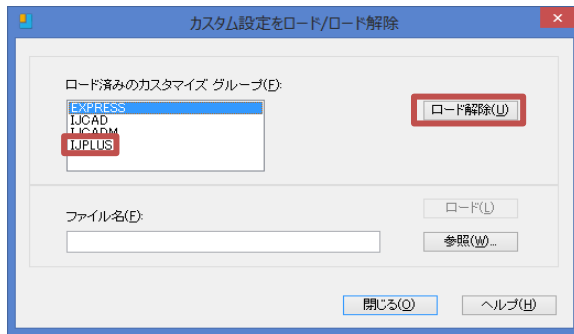


※デフォルトのワークスペース [2D 製図] では、メニューバーは表示されていません。

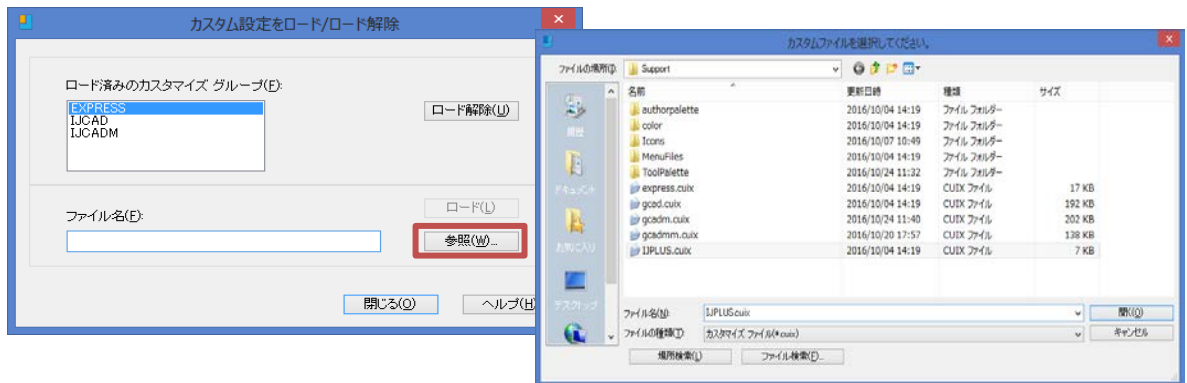
図では、メニューバーの表示をオンにしています。

操作手順

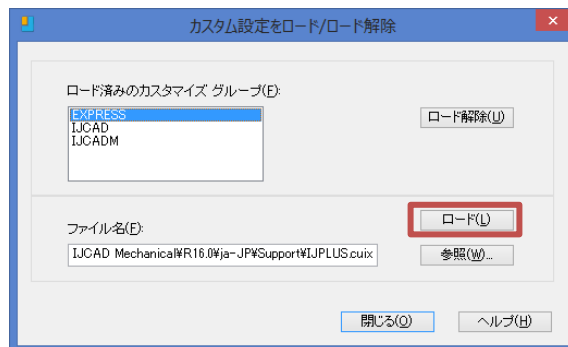
1. [MENULOAD] コマンドを起動します。
2. [ロード済みのカスタマイズグループ] のリストの中から、対象の部分カスタマイズファイルを選択し、[ロード解除] ボタンをクリックし、ロードを解除します。



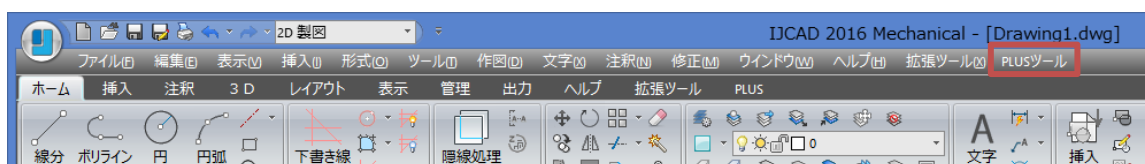
3. [参照] ボタンをクリックして、対象の部分カスタマイズファイルを指定します。



4. [ロード] ボタンをクリックして、部分カスタマイズファイルを再ロードします。



5. 部分カスタマイズファイルが正しく読み込まれ、メニューバーが正常に表示されます。



カスタム規格を含んだテンプレートの制限

AutoCAD Mechanical 形式以外の図面を開いたとき、[GMOPTIONS] コマンドの「既定の規格テンプレート」オプションで指定されている Mechanical 用の dwt ファイルが適用されます。

この dwt ファイルの中に、デフォルトの規格（JIS 規格など）以外に作成されたカスタム規格が含まれる場合、そのカスタム規格は適用できないことが確認されています。

すなわち、**AutoCAD Mechanical 形式以外の図面を開いたとき、テンプレートに設定されたカスタム規格は読み込まれません。**

カスタム規格の設定されているテンプレート (dwt ファイル) で作図を始めたい場合は、以下の方法で実現が可能です。

- [NEW] コマンドで dwt ファイルを指定する。
- テンプレート (dwt ファイル) のダブルクリックで、IJCAD Mechanical を起動する。※
 - ※ dwt ファイルの拡張子が IJCAD Mechanical と関連付けされている必要があります。

下書き線コマンドの制限

下書き線の画層ロック時に、新たに下書き線を作成するコマンドを起動するとロックが外れます。



パーツ一覧・パーツ参照の制限

パーツ参照付きブロックを挿入するときの制限

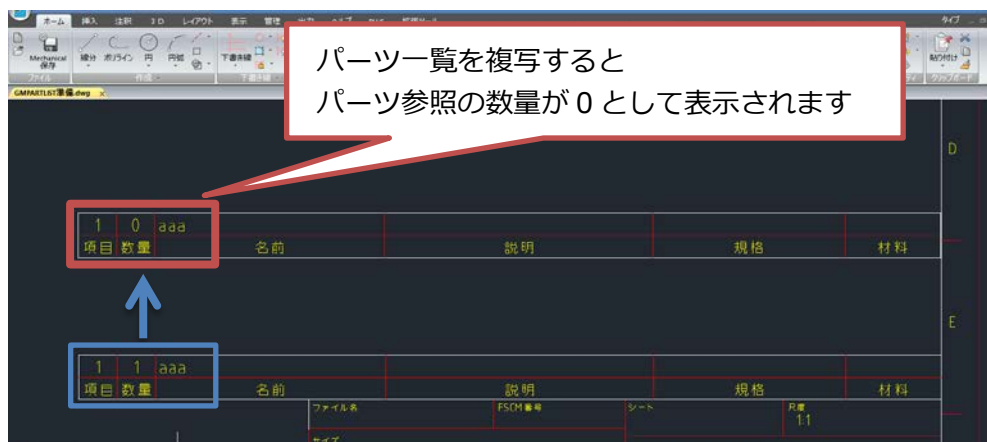
ブロックエディタ内でパーツ参照をアタッチしたブロックを作成し、[INSERT] コマンドや [GMLIBRARY] コマンドで図面に挿入したとき、パーツ一覧を作成してもパーツ情報が反映されません。

挿入する前にパーツ一覧を作成していた場合は、正しく反映されます。



パーツ一覧のコピーの制限

- ・ パーツ一覧を [COPYCLIP] コマンド → [PASTECLIP] コマンドで複写すると、パーツ参照の数量が 0 で表示されます。

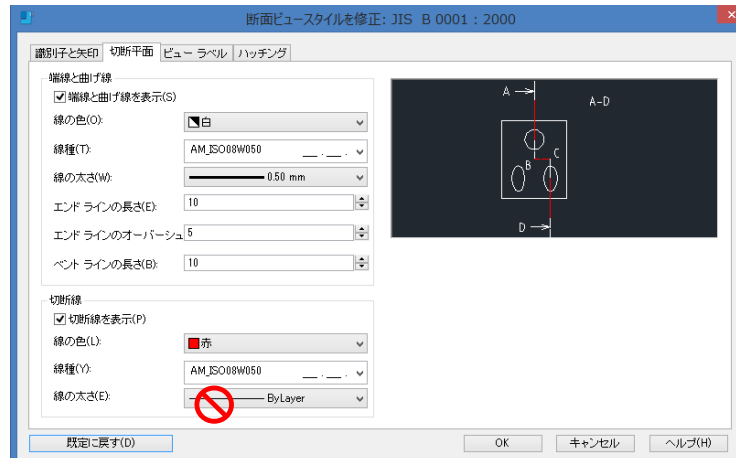


断面図と詳細図の設定の制限

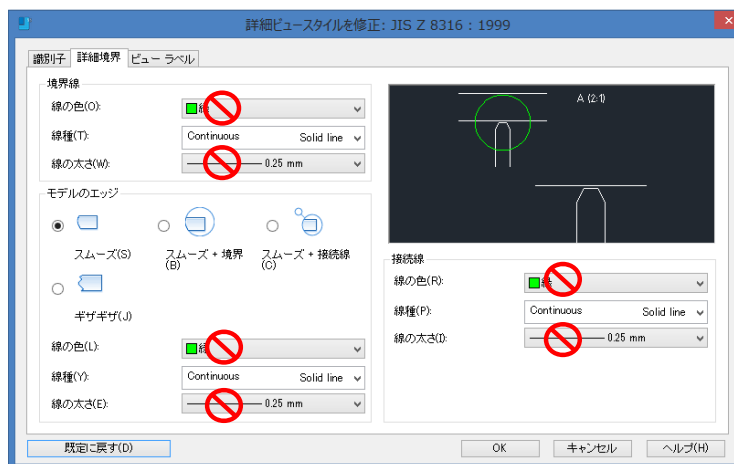
今回のバージョンでは、[GMOPTIONS] コマンドから設定できる規格の「断面図」と「詳細ビュー」内の一部のパラメータを、保存することができません。既にパラメータの設定されている図面を開いた場合も同様です。すべて規格の固定値に変更されます。

以下が、パラメータを保存できない項目です。

- ・ [断面図] > [切断平面] タブ



- ・ [詳細ビュー] > [詳細境界] タブ



この問題は、現在 IJCAD Mechanical が AutoCAD Mechanical 2015 との互換性を高めている過程であるために、一時的に起こっている問題です。今後、さらに AutoCAD Mechanical 2015 との互換性を高めていくため、只今開発中の項目となります。

はめあいの機能制限

IJCAD Mechanicalで作成される Mechanical 寸法のはめあいは、常用するはめあい、かつ 500mm 以内の寸法値に対して動作を確認しています。

それ以外のはめあいに関しては現在開発中です。

Mechanical 画層の機能制限

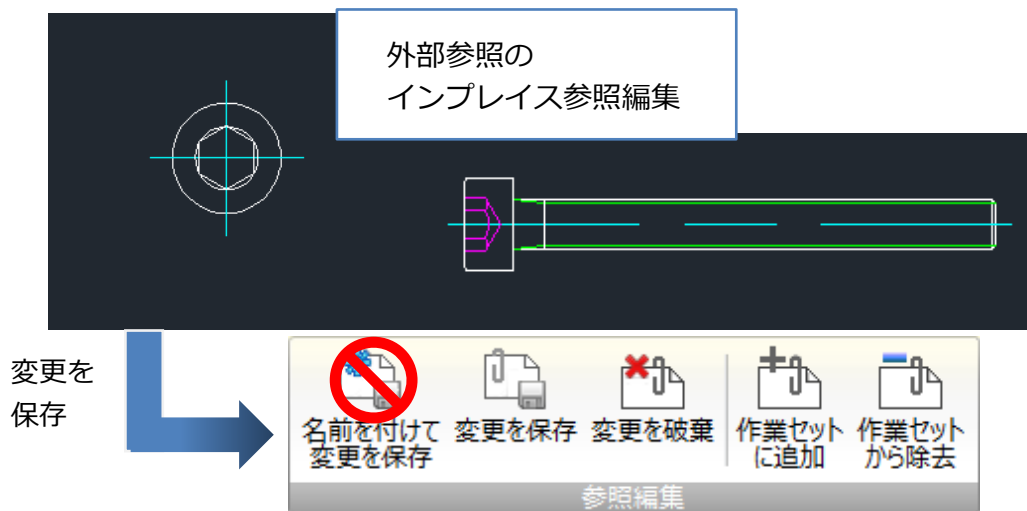
IJCAD Mechanical の画層は、IJCAD の画層機能を拡張した形で実装されています。Mechanical 画層に対して、IJCAD の画層関連コマンドを実行したときに一部不具合が起こる現象が確認されていますので、ご注意ください。

Mechanical 画層に対しては、Mechanical 画層関連コマンド（[GMLAYER] コマンド、[GMLAYERGROUP] コマンドなど）の方が相性が良いため、こちらを実行して画層の編集を行うことを推奨しています。

外部参照の変更を保存するときの制限

インプレース参照で外部参照を編集するときに、「名前を付けて変更を保存する」ボタンから変更を保存することができません。

インプレース参照編集で 外部参照を保存する場合は、「変更を保存」ボタンから保存してください。



特定の環境における制限

Windows10 64bit で IJCAD Mechanical 32bit を使用

Windows10 64bit で IJCAD Mechanical 32bit を使用した場合、CAD を終了する際に、[異常終了] のダイアログが表示されることがあります。終了時の処理における問題のため、図面の保存には影響ありません。

Windows10 64bit で IJCAD Mechanical 64bit を使用

Windows10 64bit で IJCAD Mechanical 64bit を使用した場合、**[GMPOWERDIM_ANG] コマンドで三点角度寸法を作成することができない問題**が確認されています。

[GMPOWERDIM_ANG] コマンドで三点角度寸法を指定しても、通常 of 角度寸法が作成されます。

[GMPOWERDIM] コマンドの「角度寸法」オプションから作成した場合は、三点角度寸法を作成することが可能です。

2. 互換性における制限事項

cuix ファイルの互換性

IJCAD Mechanical (MechBuild 161014) で作成、または編集を行った cuix ファイルは、**AutoCAD Mechanical や AutoCAD で読み込むことができません。**

AutoCAD Mechanical でご利用いただいていた cuix ファイルを IJCAD Mechanical に移行する際は、事前に**必ずバックアップをとってください。**

AM システム変数の互換性

IJCAD Mechanical では AM システム変数を変更することができません(一部例外あり)。IJCAD Mechanical を起動した時、図面内の AM システム変数には IJCAD Mechanical 独自の値が充てられます。

AutoCAD Mechanical で作成した図面を IJCAD Mechanical で開いたときは、一部の AM システム変数のみ、AutoCAD Mechanical の値が反映されます。残りの AM システム変数には IJCAD Mechanical 独自の値が充てられます。

この時、IJCAD Mechanical で再度図面を保存し直しても、AutoCAD Mechanical で設定した AM システム変数の値が書き換えられることはありません。

AutoCAD Mechanical で設定した AM システム変数は、そのままの値で図面に保存されています。

互換している AM システム変数

- **AMCLOSHT**
オブジェクトを越えて書かれる中心線オーバーシュートの長さの値

反映されない AM システム変数

- **AMCLCM**
中心線の長い破線の長さの値
- **AMCLGAP**
中心線のギャップの値
- **AMCLPAR**
中心線のオーバーシュート線分の長さをパラメトリックにするかしないか

- **AMCR2SE**
十字中心線を作成するのに使用する線分の数
- **AMDIMLAYOUTOSNAP**
レイアウトにてビューポート ジオメトリに注釈を付けた時の、モデル空間エンティティとペーパー空間エンティティ間の仮想スナップ点に対するオブジェクトスナップのオン/オフ
- **AMDIMTOLOVERRIDERETAIN**
寸法スタイルの切り替えをする際、許容差オーバーライドを保持するかしないか
- **AMIPEEXITONENTER**
[Enter] キーを押したときの動作を変更 (次の行に移動するか、パワーディメンジョンのインプレイス エディタを終了するか)
- **AMLGCOLORMODE**
画層が属している画層グループの色により、画層の色を変更するかしないか
- **AMLINETHICK**
ねじ注釈を計算する(ISO・DIN 規格)時に使用する線分の太さの値
- **AMOFFSETLAYMODE**
AMOFFSET[オフセット]コマンドで作成したオブジェクトを現在の画層と元のオブジェクトと同じ画層のどちらに作成するかを設定
- **AMPOWERDIMEDITOR**
寸法値の編集に使用するエディタ
- **AMPROJTYPE**
直交投影ビューまたは補助投影ビュー用の図面ビューの投影法の設定
- **AMSYMSCALE**
モデル空間の図面のテキスト・記号の尺度
- **AMVANISH**
タップが穴の全長を延長しない場合の、ねじ穴のバニッシュ線のオン/オフ

オブジェクトプロパティに関する互換性

AutoCAD Mechanical 形式の図面には、規格ごとに設定されたオブジェクトプロパティ設定の情報が保存されています。

IJCAD Mechanical で作成できる Mechanical オブジェクトは、規格ごとに設定されたオブジェクトプロパティ設定の情報を、オブジェクトのパラメータとして読み込みます。その際、AutoCAD Mechanical 2013 形式以外の形式で保存された図面では、Mechanical オブジェクトが、規格ごとに設定されたオブジェクトプロパティ設定の情報を正しく読み込めない可能性があります。

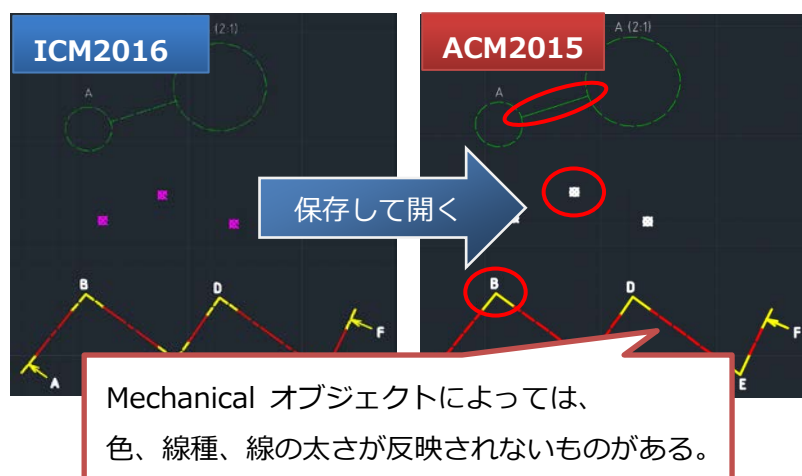
AutoCAD Mechanical で作成した図面を IJCAD Mechanical で使用する場合には、必ず AutoCAD Mechanical 上で AutoCAD Mechanical 2013 形式に保存してから使用してください。

AutoCAD Mechanical 2013 形式以外の形式については、動作保証対象外となりますので、ご注意ください。

また、逆に IJCAD Mechanical で作成した図面を AutoCAD Mechanical で使用する場合、オブジェクトプロパティ設定で定義した情報の通りに表示されない Mechanical オブジェクトが存在します。表示が正しくない場合、再度 AutoCAD Mechanical の [オブジェクトプロパティ設定] ダイアログから手動で Mechanical オブジェクトのパラメータを設定し直してください。

現在不具合が確認されている Mechanical オブジェクトは、以下の通りです。

- 詳細図の接続線に線種が反映されない。
- パーツ参照に色と線種が反映されない。
- 断面図の切断線と平面の線に色と線種と線の太さが反映されない。



その他の互換性

オブジェクトのコピーについて

IJCAD Mechanical にて [COPYCLIP] コマンドを使ってオブジェクトをコピーし、AutoCAD Mechanical に [PASTECLIP] コマンドで貼り付けを行うと、下記のようなメッセージが複数表示されます。

『警告： エンティティ タイプ ○○ は、環境設定されていない画層 □□ に割り当てられています!』

警告メッセージが表示されても、AutoCAD Mechanical では正しくオブジェクトとして認識されます。現在まで、この現象による派生的な問題は確認されていません。

矢印設定について

AutoCAD Mechanical で、各 Mechanical オブジェクト単位に矢印の形状を個別で設定している場合、その設定は正しく反映されないケースがあります。

はめあい一覧について

IJCAD Mechanical で作成したはめあい一覧オブジェクトは、AutoCAD Mechanical では**はめあい一覧として認識されません**。

Mechanical オブジェクトではなく、一般のブロック参照に変換されるため、はめあい一覧を更新することができません。AutoCAD Mechanical で図面を開いた後に再度はめあい一覧を作成し直せば、はめあい一覧を更新することが可能です。

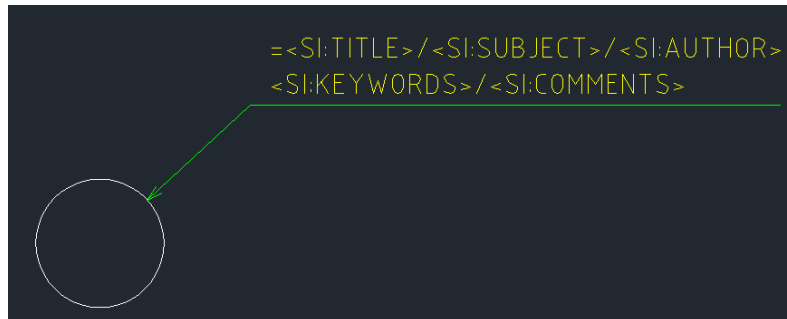
逆に、AutoCAD Mechanical で作成したはめあい一覧オブジェクトは、IJCAD Mechanical で正しくはめあい一覧として認識されます。

色設定について

AutoCAD Mechanical で、色パラメータを RGB 設定している場合、IJCAD Mechanical 上ではインデックスカラーにて一番近い色で表現されます(AutoCAD Mechanical に戻すと、元の RGB 設定にて表現されます)。

引出線注記について

AutoCAD Mechanical で、注記に変数を設定している場合、IJCAD Mechanical では正しく表示されません。変数の内容がそのまま表示されます。

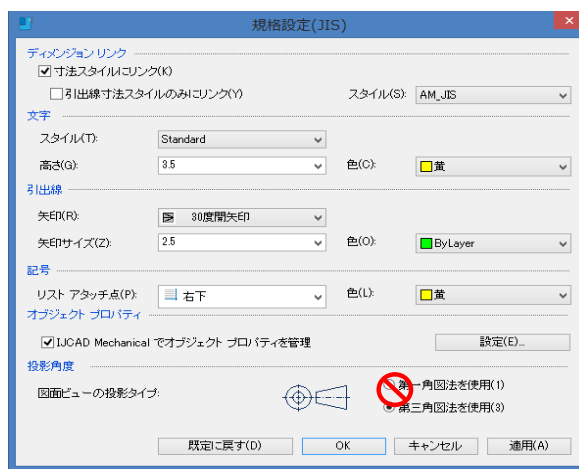


3. コマンドの機能における制限事項

製図規格の設定における機能制限

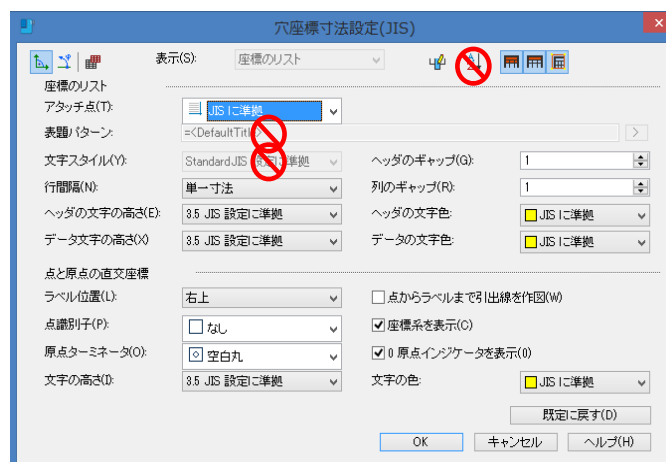
規格設定ダイアログ

- ・ オブジェクトプロパティはIJCAD Mechanicalに含まれるオブジェクトのみに対応しています。
- ・ 投影角度設定に関連する機能が実装されていません。



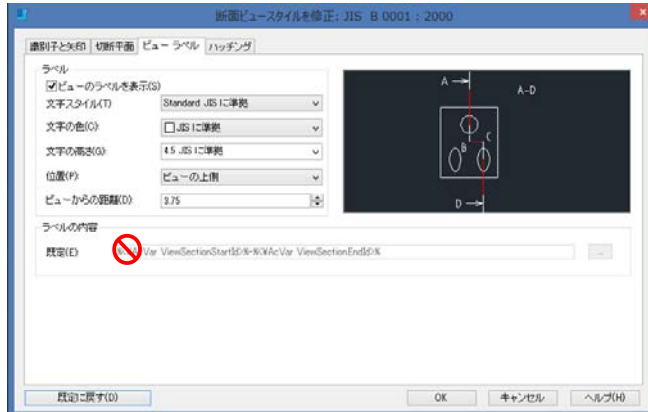
穴座標寸法ダイアログ

- ・ 並べ替え機能についての動作確認が十分ではありません。
- ・ 表題パターンのカスタマイズができません。
- ・ 文字スタイルのカスタマイズができません。

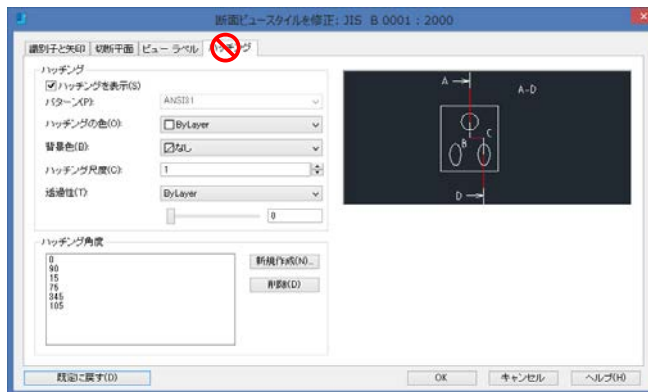


断面図ダイアログ

- ラベルの内容の既定がカスタマイズできません。



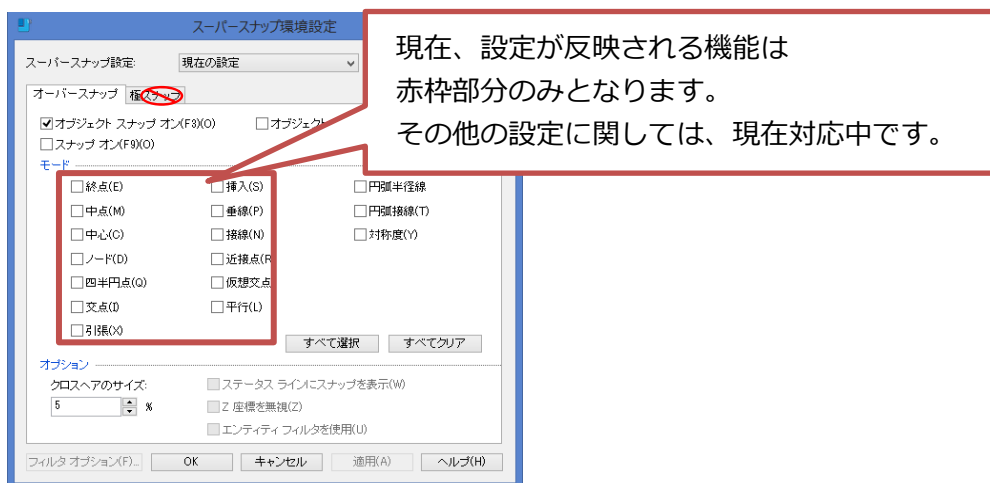
- ハッチングタブは現在未対応です。



作図関連のコマンドの機能制限

スーパースナップの機能制限

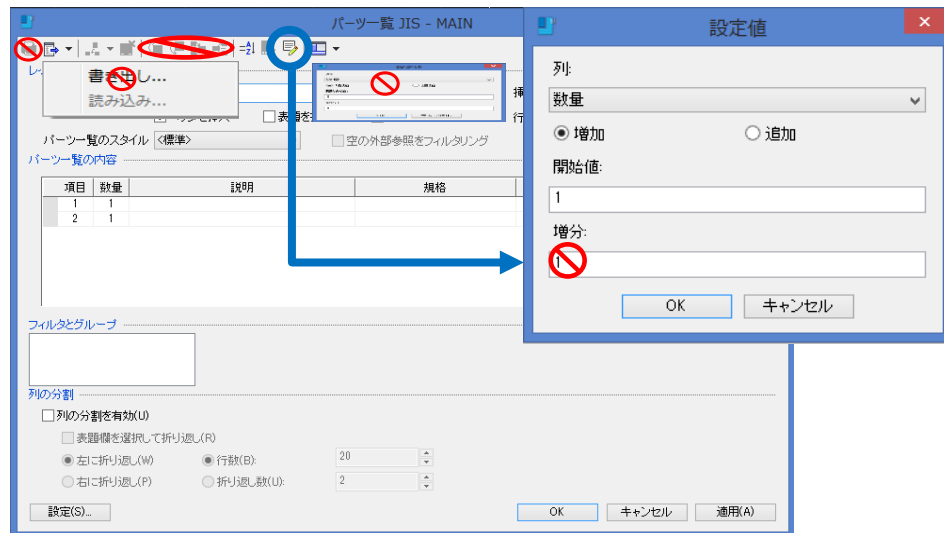
- スーパースナップの設定項目に制限があります。



パーツ参照・部品表関連のコマンドの機能制限

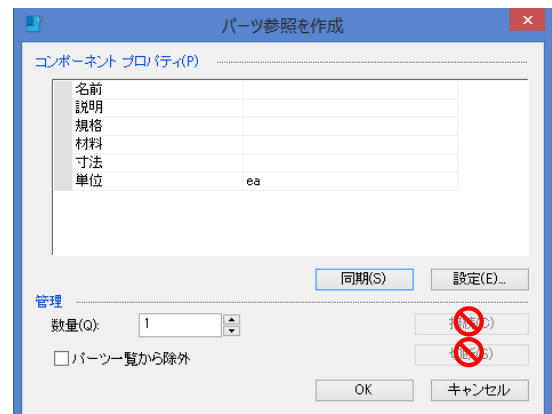
パーツ一覧

- ・ パーツ一覧ダイアログの増分量オプションは機能していません。
- ・ パーツ一覧ダイアログでの項目の分割が機能していません。
- ・ パーツ一覧ダイアログでのパーツ一覧リストの印刷機能に未対応です。
- ・ パーツ一覧ダイアログでのスプレッドシート等からの読込機能はありません。
- ・ パーツ一覧ダイアログで xls フォーマットのみパーツ一覧の書き出しが可能です。
- ・ パーツ一覧設定ダイアログの DSK ファイルの評価項目は未対応です。



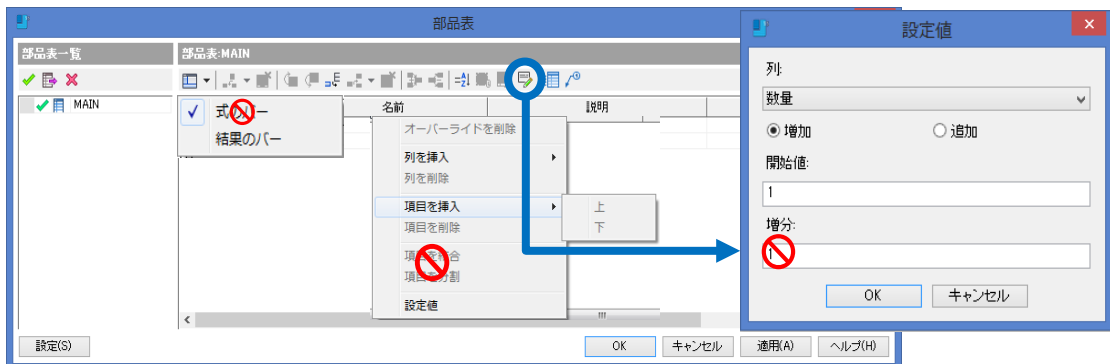
パーツ参照

- ・ パーツ参照のオプションでブロックを選んでいる時、パーツ参照がブロックの属性定義から情報を拾いません（[GMREFSET]コマンドで対応しています）。
- ・ パーツ参照ダイアログで、外部 dwg へのアタッチをする機能は未対応です。
- ・ パーツ参照ダイアログで、ブロックからパーツ参照を切断することができません。



部品表

- 部品表ダイアログのパーツ項目番号で増分量オプションは機能していません。
- 部品表ダイアログでの項目の分割が機能していません。
- 部品表ダイアログでのスプレッドシート等からの読み込み機能はありません。
- 部品表ダイアログで xls フォーマット以外でパーツ一覧の書き出しができません。
- 部品表ダイアログの既定ビュー機能は未対応です。
- 部品表ダイアログの折りたたみ機能は未対応です。
- 部品表ダイアログの値を作成支援機能は未対応です。
- 部品表ダイアログの部品表一覧パネルのレポートジェネレータ機能は未対応です。
- 部品表設定ダイアログでのドラッグ&ドロップによるプロパティの追加・並べ替えは未対応です。



3. 修正済の不具合

IJCAD Mechanical 2016 (MechBuild 161014) にて修正された不具合は、以下のとおりです。

詳細
DIMSPACE コマンドを実行した時、寸法にアタッチした引出線の位置が変わってしまう不具合。
GMAUTODIM コマンドで対称寸法を作成するとき、意図した形の寸法が作成できないことがある不具合。
GMAUTODIM コマンドで寸法線の作成できない指定方法を行ったとき、エラーにならず異常終了してしまうことがある不具合。
バルーンに引出線を追加した時、不要な線が追加されてしまう不具合。
引出線なしのバルーンを鏡像コピーすると、AutoCAD Mechanical で図面を開いた時にバルーンの番号が反転する不具合。
GMDATUMID コマンドで面の矢印を特定のスタイルに設定したとき、スタイルが正しく適用されない場合がある不具合。
GMDIMSTRETCH コマンドでポリラインを変形したとき、関連付いたエンティティに変形が連動されない不具合。
GMINTELLIGENTLINE コマンドで作成した線分に、カレントの線の厚さが反映されない不具合。
多数の画層グループを作成すると、メモリを大きく使用し、パフォーマンスが落ちてしまう不具合。
画層グループ名に「-」の記号が含まれていると、画層グループとして認識できなくなる不具合。
GMLIBRARY コマンドで特定のオプションを使用して挿入を行うと、挿入されたブロックが一時的に正しく認識されなくなる不具合。
GMLIBRARY コマンドで特定のライブラリを読み込んだとき、ダブルクリックでブロックを挿入することができなくなる不具合。
ライブラリに追加した図面の名前が、アルファベットの大文字と小文字を区別せずに表示される不具合。
GMLIBRARY コマンドのライブラリダイアログで、ファイルの並びが昇順にならない不具合。
GMOPTIONS コマンドで規格要素から設定ダイアログを表示すると、システム変数 LTSCALE がリセットされてしまう不具合。
DIMSTYLE コマンドで設定した引出線の矢印が、GMOPTIONS コマンドの矢印の種類に反映されないことがある不具合。
AutoCAD Mechanical でユーザ規格を設定した切断線の開始記号矢印が、正しく表示できない不具合。
特定の図面において、パーツ一覧の行間隔が AutoCAD Mechanical と異なる表示になる不具合。
パーツ一覧に対して MOVE コマンドや COPY コマンドを行うと、動作が極端に遅くなる不具合。
パーツ参照を含むブロックを削除しても、パーツ情報が部品表に残ってしまう不具合。
GMPOWERDIM コマンドで直列寸法を基準に並列寸法を作成すると、直列寸法の高さが変わってしまう不具合。

GMPOWERDIM コマンドで直列寸法から並列寸法に切り替えるとき、基準の寸法の再指定が必要になる不具合。
GMPOWERDIM コマンドで直列寸法を作成すると、既存の寸法の高さが変わってしまう不具合。
GMPOWERDIM コマンドで、非自動調整寸法を作成することができない不具合。
GMPOWERDIM コマンドで作成した寸法の許容差に「0」が含まれていると、正常に表示されない不具合。
GMREFSET コマンドで IJ パーツ参照を作成した時に、可視性の状態を切り替えても、属性情報が部品表に自動で更新されない不具合。
特定の図面において拡大領域を作成すると、自動作成されるビューの形状がおかしくなる不具合。
GMSYMLEADER コマンドで引出線を追加する時に、アタッチするオブジェクトを選択するためにクリックした場所が始点になってしまう不具合。
GMSYMLINE コマンドで作成した線分に、カレントの線の厚さが反映されない不具合。
GMSYMLINE コマンドで作図されるオブジェクトが、ポリラインにならない不具合。
GMSYMLINE コマンドで、対称線の基準線を作成することができない不具合。
GMSYMLINE コマンドのオプションを線分から円弧に切り替えることができない不具合。
LAYERP コマンドで Mechanical 画層を連続で復元させると異常終了する不具合。
GMSYMLINE コマンドで、右クリックからショートカットメニューを開くことができない不具合。
下書き線を作成するとき、非表示画層の表示がオンに切り替わらない不具合。
Mechanical オブジェクトがプラットフォームで編集できてしまう不具合。
LISP [(AMGSETDWGSETTING "scale" "1:3")] で、Mechanical 尺度を設定することができない不具合。
LISP [(AMGGETDWGSETTING "SCALE")] で、Mechanical 尺度を参照することができない不具合。
AutoCAD Mechanical で作成したコンテンツライブラリを含む図面を IJCAD Mechanical で開くと、表示が崩れることがある不具合。
カスタムパーツ一覧を作成した図面を AutoCAD Mechanical で開くとエラーになる不具合。
AutoCAD Mechanical にて BEDIT 内で AMPARTREF した図面を IJCAD Mechanical にブロック挿入すると、パーツ参照の情報が消える不具合。

4. 既知の不具合

現在、以下の不具合が認知されています。

これらの不具合は、IJCAD Mechanical 2017 にて、順次対応予定です。

カテゴリ	タイトル
BOM、バルーン	バルーンの名前にスペースを含む文字列を入力すると、正しく表示されない不具合。
BOM、バルーン	GMBALLOON コマンドでカスタムバルーンを作成すると、属性定義が表示される不具合。
BOM、バルーン	バルーンを作成したとき、部品表設定の「先頭のゼロ」で設定された値が反映されない不具合。
BOM、バルーン	GMBALLOON コマンドで、引出線なしのバルーンを作成することができない不具合。
BOM、バルーン	GMBALLOON コマンドで作成したバルーンを回転したとき、バルーンの文字が連動して回転しない不具合。
BOM、バルーン	GMPARTREF コマンドのブロックオプションでパーツ参照を作成したとき、指定したブロック内の属性定義から情報を拾わない不具合。
BOM、バルーン	GMPARTREF コマンドの「パーツ一覧から除外」オプションの設定がブロックに反映されない不具合。
BOM、バルーン	集合配置したバルーンのスタイルを標準のスタイル以外のものに変更すると、一つのバルーンに変形してしまう不具合。
BOM、バルーン	GMPARTREF コマンドの「パーツ一覧から除外」オプションが反映されない不具合。
BOM、バルーン	GMBOM コマンドのダイアログ内のヘルプボタンからヘルプを開くことができない不具合。
BOM、バルーン	GMBALLOON コマンドでバルーンのスタイルを既定に戻しても、バルーンのサイズが既定に戻らない不具合。
BOM、バルーン	パーツ一覧をコピー&ペーストしたとき、コピーしたパーツ一覧にパーツ情報の数量が正しく反映されない不具合。
BOM、バルーン	GMPARTLIST コマンドで値の設定を行うとき、選択中の列の項目しか指定することができない不具合。
BOM、バルーン	GMBOM コマンドでパーツ一覧のプロパティの幅を変更すると、部品表の幅にも反映されてしまう不具合。
BOM、バルーン	GMBOM コマンドで設定値の増分を設定しても、正しく反映されない不具合。
BOM、バルーン	GMOPTIONS コマンドで文字のコントロールを「折り返し」に設定しても、半角文字に反映されない不具合。
BOM、バルーン	GMBOM コマンドで「式のバー」の表示非表示の切り替えが正しく反映されない不具合。
GM ツール	外部参照のインプレイス参照編集を、GMREFCLOSE コマンドで保存できない不具合。

Mechanical 寸法	GMPOWERDIM コマンドの「配置オプション」で、距離スナップに含むオブジェクトを選択することができない不具合。
Mechanical 寸法	GMPOWERDIM コマンドでコピー元のプロパティを参照して寸法線を作成しても、一部の設定が反映されていない不具合。
Mechanical 寸法	特定の環境において、GMPOWERDIM_ANG コマンドで三点角度寸法を作成することができない不具合。
Mechanical 寸法	GMPOWERDIM コマンドで寸法定義点を起点にして寸法を作成すると、非自動調整寸法が作成できない不具合。
Mechanical 寸法	GMPOWERDIM_RAD コマンドで寸法を連続で作成すると、フリーズすることがある不具合。
Mechanical 寸法	ポリラインとブロックに対して、左右の辺に沿った形の寸法を作成することができない不具合。
Mechanical 寸法	GMPOWERDIM コマンドで、終了オプションを[Enter]キーで選択することができない不具合。
Mechanical 寸法	GMAUTODIM コマンドの「新しいスタイルで並べ直す」オプションを使用した時、特定の順番で寸法を選択すると水平位置に寸法を配置できない不具合。
Mechanical 寸法	寸法の寸法値のみを動かしたとき、寸法線が途切れる場合がある不具合。
Mechanical 寸法	GMDIMARRANGE コマンドで複数の寸法を選択したときに、寸法配置が自動で行われてしまう不具合。
Mechanical 寸法	IJCAD Mechanical で作成した穴座標寸法が AutoCAD Mechanical で正しく表示されない不具合。
Mechanical 寸法	GMHOLECHART コマンドで列の幅を変更したとき、表に反映されるタイミングが AutoCAD Mechanical と異なる不具合。
Mechanical 寸法	GMHOLECHART コマンドで表示させたい列を設定したとき、表に反映されるタイミングが AutoCAD Mechanical と異なる不具合。
Mechanical 寸法	GMHOLECHART コマンドで任意のカスタムブロックを選択しても、再度ダイアログを開いたとき、値が保持されていない不具合。
Mechanical 寸法	GMPOWERDIM コマンドで、はめあい記号「js7」の 500mm 以降の公差値が AutoCAD Mechanical と異なる不具合。
Mechanical 寸法	3150mm を超える寸法のはめあいが、はめあい一覧に集計されてしまう不具合。
Mechanical 寸法	GMPOWERDIM コマンドで、はめあい記号「ef1」が 10mm 以降の公差値が AutoCAD Mechanical と異なる不具合。
Mechanical 寸法	GMPOWERDIM コマンドのオプションを使って直接はめあいを作成したとき、許容差の値が正しく適用されない不具合。
Mechanical 寸法	GMPOWERDIM コマンドで表示方法に「変換単位」を設定したとき、精度へ反映されるタイミングがずれている不具合。
Mechanical 寸法	GMPOWERDIM コマンドで[キャンセル] ボタンが正しく挙動しない不具合。

Mechanical 寸法	IJCAD Mechanical で作成したはめあい一覧が、AutoCAD Mechanical 上で更新できない不具合。
Mechanical 寸法	GMPOWERDIM コマンドではめあい記号の表示方法を変更したとき、シャフトのはめあいの初期値が、穴のはめあいの値と一致していない不具合。
Mechanical 寸法	GMAUTODIM コマンドでダイアログをキャンセルで閉じてても寸法が作成されてしまう不具合。
Mechanical 寸法	GMDIMSTRETCH コマンドを使用すると、意図せずに XY 座標の向きが変わる不具合。
Mechanical 寸法	DIMSTYLE コマンドで「並列寸法の寸法間隔」の値を設定しても、GMPOWERDIM コマンドに正常に反映されない不具合。
Mechanical 寸法	GMPOWERDIM_ARCLEN コマンドで、引出線の作成される位置が意図したものにならない不具合。
Mechanical 寸法	GMAUTODIM コマンドで、【配置オプション】の【オプション(O)】を指定するとエラーになる不具合。
Mechanical 寸法	GMAUTODIM コマンドでスナップ値を設定するとき、Enter キーでダイアログを閉じることができない不具合。
Mechanical 寸法	GMPOWERDIM コマンドで終了 (x) オプションを選択すると、コマンドが終了してしまう不具合。
Mechanical 寸法	GMPOWERDIM コマンドで寸法のラベル・検査率を設定しても、寸法に反映されない不具合。
Mechanical 寸法	GMPOWERDIM_ANG コマンドで、直列寸法 (C) を作成することができない不具合。
Mechanical 寸法	GMPOWERDIM_RAD コマンドで直径寸法を作成すると、寸法形状が意図したものにならない不具合。
Mechanical 寸法	DIMSTYLE コマンドで特定の設定を行った場合、GMPOWERDIM_RAD コマンドで作成した半径寸法の形状が意図したものにならない不具合。
Mechanical 寸法	DIMSTYLE コマンドで設定した値が、GMPOWERDIM_RAD コマンドで作成した半径寸法のプロパティに正しく反映されない不具合。
Mechanical 寸法	GMDIMBREAK コマンドで寸法線を選択するとき、寸法と他のオブジェクトが重なった部分を選択できない不具合。
Mechanical 寸法	カレント寸法スタイルとは異なる寸法スタイルに対して GMDIMINSERT コマンドを実行すると、設定が正しく反映されない不具合。
Mechanical 寸法	既存の寸法線の寸法スタイルと、カレント寸法スタイルが異なるときに、GMPOWERDIM_CHAIN コマンドで既存の寸法線を分割すると、寸法スタイルの違う 2 つの寸法線ができてしまう不具合。
Mechanical 寸法	GMAUTODIM コマンドでタイプが「シャフト (正面図)」の複数寸法を作成するとき、中心線を選択することができない不具合。
Mechanical 寸法	GMAUTODIM コマンドでオブジェクトを選択するとき、楕円を認識することができない不具合。

Mechanical 寸法	GMPOWERDIM_JOG コマンドの寸法値が、プロパティウィンドウで「寸法値を移動」を選択したときに移動してしまう不具合。
Mechanical 寸法	GMHOLECHART コマンドのダイアログから、ヘルプを表示することができない不具合。
Mechanical 寸法	GMOPTIONS コマンドでデータ文字の高さに設定した数値により、テーブルの枠から文字がはみ出ることがある不具合。
Mechanical 寸法	GMPOWERDIM_JOG コマンドで折り曲げ寸法を作成する時、折り曲げ位置が動かした方向と逆に移動してしまう不具合。
Mechanical 寸法	GMPOWERDIM_ANG コマンドを特定の手順で操作すると、角度を正しく指定できない不具合。
Mechanical 寸法	GMDIMARRANGE コマンドで角度寸法を指定すると、意図した結果にならない不具合。
Mechanical 寸法	GMDIMARRANGE コマンドで、スナップ値と DIMDLI の値が反映されない不具合。
Mechanical 寸法	GMAUTODIM コマンドで、斜めのオブジェクトに対して垂直や平行な寸法が記入できない不具合。
Mechanical 寸法	GMAUTODIM コマンドをタイプ[シャフト(正面図)][対称]にして実行したとき、寸法補助線の取り方が AutoCAD Mechanical と違う不具合。
Mechanical 寸法	GMAUTODIM コマンドで、シャフト/対称軸タブのタイプをシャフト(正面図)にして、[輪郭線内に寸法を配置]と[新しいスタイルで並べ直す]にチェックを入れたとき、コマンドが終了して作図できない不具合。
Mechanical 寸法	GMCHAM2D_DIM コマンドで注記ダイアログの「オブジェクトアタッチを編集」を実行した時、作図される寸法が AutoCAD Mechanical と異なる不具合。
Mechanical 寸法	GMCHAM2D_DIM コマンドで注記ダイアログの「引出線セグメントを編集」を実行した時、プロンプトに表示されるオプションの流れが AutoCAD Mechanical と異なる不具合。
Mechanical 寸法	GMCHAM2D_DIM コマンドで注記ダイアログの設定を変更する時、図面上にプレビューが表示されない不具合。
Mechanical 寸法	GMPOWERDIM コマンドで寸法を作成した後に、カレント寸法スタイルと同期がとれていない不具合。
Mechanical 寸法	GMDIMARRANGE コマンドで寸法配置を実行した時、寸法の他に対象となるオブジェクトも選択しないと、オブジェクトの選択から先に進めない不具合。
Mechanical 寸法	GMPOWERDIM_CHAIN コマンドで角度寸法を基準寸法にすることができない不具合。
Mechanical 寸法	GMPOWERDIM コマンドのスーパーディメンジョンダイアログで、許容差を選択する画面がかすれていて見づらい不具合。
カスタマイズ	クイックアクセスツールバーに「上書き保存」「名前を付けて保存」を登録することができない不具合。
システム変数	GMOPTIONS コマンドで寸法の規格を設定すると、DIMLFAC の値がデフォルトに戻ってしまう不具合。
ツール	インストールユーザー以外のユーザーで IJCAD Mechanical を起動したとき、一部のオプションの既定値が正しくない不具合。

ツール	ADCENTER コマンドで、外部参照がネストされているブロックを挿入した時、外部参照内のパーツ参照が部品表に反映されない不具合。
ツール	OPTIONS コマンドでプロファイルのリセットを実行すると、サポートファイルの検索パスが正しくリセットされない不具合。
ツール	異なるパラメータを持つ寸法線の色を、まとめて変更することができない不具合。
ツール	UCS でオブジェクトオプションを使った時、選択したオブジェクトの始点が原点にならない不具合。
ファイル	PDF で図面枠を出力した時に、表題欄の中で幅が縮小されている文字が、AutoCAD Mechanical よりも細い線になる不具合。
ファイル	-PURGE コマンドで纏めて名前削除を行った時に、削除した要素の名前が表示されない不具合。
ファイル	AutoCAD Mechanical2010 で作成した、AutoCAD Mechanical2010 形式の図面を「AutoCAD 2000(LT2000) DXF」で保存すると、AutoCAD Mechanical で開いた時にエラーが出る不具合。
ファイル	システム変数「GMSCTRL=2」の状態、gcad.exe ショートカットに対し、ストラクチャを含む dwg ファイルをドラッグ&ドロップすると、本来開けないストラクチャ図面が開けてしまう不具合。
ファイル	強制終了後、図面修復管理パレットが表示されない不具合。
ファイル	テンプレートファイルが AppData 以下の指定フォルダにない状態で IJCAD Mechanical を立ち上げると、テンプレートファイルが AppData 以下の指定フォルダに複製されてしまう不具合。
ファイル	SAVEAS コマンドで保存した AutoCAD Mechanical2013 形式の図面を、AutoCAD Mechanical2015 で開くと図面のエラーが表示される不具合。
ファイル	AutoCAD Mechanical2013 形式の図面を、SAVEAS コマンドから一般 dwg 図面に保存すると、一部のブロック図形に対して色が反映されない不具合。
ファイル	AutoCAD Mechanical2010 で作成したコンテンツライブラリ項目を含む図面を、IJCAD Mechanical にて SAVEAS を用いて保存しなおし、再度 AutoCAD Mechanical2010 で開くと、コンテンツライブラリ項目が消えている不具合。
ブロック	GMLIBRARY コマンドで、UCS 角度の設定された図面に対してブロックを挿入するとき、プレビューが正しく表示されない不具合。
ブロック	GMLIBRARY コマンドでサムネイルをスライド表示に設定すると、サムネイルの表示がおかしくなる不具合。
ブロック	GMLIBRARY コマンドで、サムネイルをビットマップ表示に切り替えることができない不具合。
ブロック	ライブラリからパーツ参照を含むブロックを図面に挿入しても、部品表に正しく反映されない不具合。
ブロック	ライブラリからブロックを挿入するとき、オブジェクトプロパティ設定が反映するタイミングが、意図したものと異なる不具合。

ブロック	GMLIBRARY コマンドで、UCS 角度や尺度をオプションダイアログで設定しても、図面に挿入する時に再び角度や尺度の設定が必要になる不具合。
ブロック	GMLIBRARY コマンドのライブラリダイアログで、フォルダアイコンの状態が、左側にある「+」で展開しても閉じたアイコンのままになっている不具合。
引出線	GMNOTE コマンドで、注記の編集で複数行の文字を選択したままシンボルに置換すると異常終了する不具合。
引出線	GMNOTE コマンドで、「最近使用したシンボル」からシンボルを複数挿入した後、シンボルを挿入のアイコンからシンボルを挿入すると、シンボルが切り替わってしまう不具合。
引出線	GMNOTE コマンドで、要件に空改行があるときに引き出し線の位置合わせを選択すると、引き出し線注記の形状が崩れてしまう不具合。
引出線	AutoCAD Mechanical で注記に式を設定した図面を IJCAD Mechanical で開くと、式の内容がそのまま表示されてしまう不具合。
引出線	GMNOTE コマンドで、「記号を反転」「文字の位置合わせ」がどちらも右揃えにして注記を作成した時、AutoCAD Mechanical と表示が異なることがある不具合。
引出線	レイアウト空間からモデル空間のオブジェクトに対して、GMNOTE コマンドでアタッチした引出線が、ビューポート内の位置をずらすと自動追従しない不具合。
引出線	IJCAD Mechanical で編集して保存した AutoCAD Mechanical2010 形式の図面を、IJCAD Mechanical で開くと、一部の注記から製図規格が消えている不具合。
引出線	GMNOTE コマンドの注記ダイアログから、注記オブジェクトに対して引出線を全て削除した時の動きが、AutoCAD Mechanical と異なる不具合。
引出線	GMNOTE コマンドで注記を作成した時、引出線の文字の色が現在の設定の影響を受ける不具合。
引出線	GMNOTE コマンドの注記ダイアログの引出線と文字列タブに、AutoCAD Mechanical には無い項目があり、エディットボックスに例外値を入力しても OK ボタンが押せてしまう不具合。
引出線	GMNOTE コマンドで作成した注記の位置を動かす時に、線を動かせる範囲が限定されている不具合。
下書き線	GMCONTOUT コマンドで、オブジェクトの境界を選択すると輪郭の内側にポリラインが作成されてしまう不具合。
下書き線	GMCONTRACE コマンドのオプションで外側(O)を選択しても、内側の輪郭をトレースしたポリラインが作成される不具合。
下書き線	GMTRCONT コマンドの円弧オプションにて、円弧終点を指定する時にラバーバンドが表示されない不具合。
下書き線	下書き線の画層にロックをかけても、下書き線を作成するコマンドを入力すると、ロックが外れてしまう不具合。
下書き線	GMTRCONT コマンドで作成した線分に対して、GMAUTOCLINES コマンドが利かない不具合。

下書き線	GMCONST_CIRCLE コマンドを使用してオプションの円弧(A)を選び、既存の下書き線ではない円弧を選択すると、下書き線ではない円が作成される不具合。
下書き線	GMPROJO コマンドで作られるシンボルが AutoCAD Mechanical と互換していない不具合。
下書き線	AutoCAD Mechanical で AMPROJO コマンドから投影線を作成し、IJCAD Mechanical で投影線に向かって下書き線を引くと、下書き線が投影されない不具合。
下書き線	GMCONTOUT コマンドで、重なった 2 つの閉じたオブジェクトを選んだ時の領域の取り方が、AutoCAD Mechanical と異なる不具合。
画層変更	AutoCAD Mechanical にて、GMLAYVISENH コマンドの非アクティブな画層グループの色が RGB で設定された図面を、IJCAD Mechanical で開くとインデックスカラーになってしまう不具合。
画層変更	GMLAYVISENH コマンドで非アクティブな画層グループをフリーズにした時、設定を変更してもフリーズが解除されない不具合。
画層変更	画層グループ表示設定から色選択ダイアログを表示すると、「TrueColor」タブと「カラーブック」タブがない不具合。
画層変更	GMLAYERGROUP コマンドの画層グループ管理ダイアログで、外部参照で使用している画層グループが削除できてしまう不具合。
画層変更	GMLAYER0 コマンドのプロンプトが、ダイナミック入力に正しく表示されない不具合。
画層変更	GMLAYER コマンドの Mechanical 画層管理ダイアログで、既定に戻すオプションが動いていない不具合。
拡張ツール	NCOPY コマンドでパーツ参照を複製した時に、複製したパーツ参照が部品表に反映されない不具合。
機械記号	GMWELDSYM コマンドで、溶接タイプをビード溶接に設定している時に、値が反映されない箇所がある不具合。
機械記号	GMFEATID コマンドでデータム ID 記号を作成すると、矢印の表示がおかしい不具合。
機械記号	ANSI 規格の時に、GMDATUMID コマンドでデータム ID を作成すると、矢印の表示がおかしい不具合。
機械記号	GMSURFSYM コマンドの面の指示記号設定ダイアログで、記号タイプ欄のグレースアウトしている部分の色が水色になっている不具合。
機械記号	GMFEATID コマンドを実行したとき、フィーチャ ID ダイアログではなくデータム ID ダイアログが表示されてしまう不具合。
機械記号	GMDATUMTGT コマンドで端点を示す「x」印の大きさが AutoCAD Mechanical と IJCAD Mechanical で異なる不具合。
機械記号	GMSURFSYM コマンドの面の指示記号ダイアログの引出線と文字列タブに、AutoCAD Mechanical に無い項目があり、エディットボックスに例外値を入力しても OK ボタンが押せてしまう不具合。
機械記号	IJCAD Mechanical で作成した溶接表示方法が、名前のないブロックとして作成されるだけで、Mechanical オブジェクトとしての拡張性を持っていない不具合。

機械記号	IJCAD Mechanical でオブジェクトに機械記号をアタッチさせた特定の図面を AutoCAD Mechanical で開くと、アタッチがされていない不具合。
機械記号	GMDATUMTGT コマンドを起動後に表示される終端の配置ダイアログの配置が、AutoCAD Mechanical と異なる不具合。
形式	LAYER コマンドから画層のプロパティを変更した後に、GMOPTIONS コマンドの Mechanical 設定を行うと、画層のプロパティがデフォルトに戻る不具合。
作図	GMUSERHATCH コマンドでハッチングパターンダイアログを操作すると異常終了することがある不具合。
作図	GMRADIATION コマンドで放射線の長さを入力時、BackSpace キーが効かない不具合。
作図	GMZIGZAGLINE コマンドの折り曲げ線パラメータダイアログで、数量の設定が正しく反映されない不具合。
作図	GMPEPBISECTOR コマンドで、Enter キーで確定する前に、オブジェクトスナップを切り替えるオプションが適用されてしまう不具合。
作図	GMPOWERSNAP コマンドのスーパースナップ環境設定ダイアログ内のヘルプボタンを押しても、ヘルプが起動しない不具合。
作図	GMRECTANG コマンドで、指定した寸法通りに矩形が作成されない不具合。
作図	GMUSERHATCH コマンドのハッチングダイアログに、全角入力された読点と数字が存在する不具合。
作図	GMUSERHATCH コマンドで作られるハッチングに、尺度が考慮されていない不具合。
作図	GMRECTANG コマンドのオプションが AutoCAD Mechanical と異なる不具合。
作成	Excel から複数行の文字をコピーして、MTEXT のエディタに貼り付けた時、文字が繰り返される不具合。
修正	STRETCH コマンドで寸法をストレッチした時に、寸法線についてこない寸法値がある不具合。
修正	GMFILLETD2D コマンドのフィレットリスト設定ダイアログでフィレットリストの数値を編集した時、フィレットダイアログのリスト内の値が正しく変更されない不具合。
修正	GMCHAM2D コマンドで面取り角度を指定する時、Enter キーを押しても既定値が適用されない不具合。
修正	ポリラインに対して作成した面取りが、GMPOWEREDIT コマンドで認識できない不具合。
修正	Mechanical コマンドで入力した図形を GMPOWERRECALL コマンドで選択すると、正しくコマンドが呼び出されない不具合。
修正	GMJOIN コマンドを実行時に、対象として円を 2 つ選ぶと、コマンドが終了した後も選択が解除されない不具合。
修正	GMBREAKATPT コマンドで円を点で切断した際に、選択した点を通る直径で 2 等分されない不具合。
修正	GMBREAKATPT コマンドで、ポリラインとスプラインを選択することが出来ない不具合。
修正	GMCHAM2D コマンドの面取りリスト設定ダイアログで、面取りサイズの追加で負の値の数値の追加ができてしまう不具合。

修正	GMCHAM2D コマンドの面取りダイアログで、サイズのエディットボックス内に負の数値を入力することができてしまう不具合。
修正	GMCHAM2D コマンドの面取りダイアログで、画面上での指定ボタンの上にカーソルを合わせた時に表示されるポップアップ説明文に、不自然な改行がある不具合。
修正	GMCHAM2D コマンドの面取りダイアログで、サイズのエディットボックス内の中の値を削除しようとした時、最後に削除される数値がエディットボックス内に残る不具合。
修正	GMFILLET2D コマンドのフィレットリスト設定ダイアログ内で、フィレットサイズの追加で負の値を追加できてしまう不具合。
修正	GMFILLET2D コマンドのフィレットダイアログで、サイズのエディットボックス内の中の値を削除しようとした時、最後に削除される数値がエディットボックス内に残る不具合。
修正	バルーンが Ctrl+C でコピーできない不具合。
詳細	GMSHIDE コマンドで隠線処理をしたオブジェクトを削除して元に戻した直後に、隠線処理が表示されない不具合。
詳細	GMSHIDE コマンドで隠線処理をしたオブジェクトを削除して元に戻すと、グリッパを正しく編集することができない不具合。
詳細	GMSECTIONLINE コマンドで、半分オプションを使用して切断線を作成したときに曲げに識別子が作成されない不具合。
詳細	GMDetail の詳細図ダイアログ内で、ヘルプボタンを押してもヘルプが起動しない不具合。
詳細	詳細図を分解すると、詳細図の「識別子の文字」、「境界線」、「接続線」が現在の画層に置かれてしまう不具合。
詳細	詳細図の作成された AutoCAD Mechanical2013 形式の図面を開いた時に、詳細図の境界線の色の設定が「ByLayer」にならない不具合。
詳細	切断線を EXPLODE コマンドで分解すると、分解後の文字、オブジェクトが現在の画層に置かれてしまう不具合。
詳細	隠線処理が施されたストラクチャ入りの図面を IJCAD Mechanical で開くと、隠線処理オブジェクトが分解されたような形になっている不具合。
詳細	AutoCAD Mechanical で隠線処理が施されたストラクチャを含む図面を作成し、IJCAD Mechanical で GMEXPORT 保存すると、AutoCAD Mechanical で開けない図面が出力されてしまう不具合。
詳細	AutoCAD Mechanical2013 で隠線処理を作成した図面を IJCAD Mechanical で GMEXPORT 保存すると、互換性に不安のある図面が作成される不具合。
詳細	IJCAD Mechanical の隠線処理ダイアログでレベル 3 を作成し、フリーオブジェクトを設定した図面を GMEXPORT で保存すると、AutoCAD Mechanical で図面が開けなくなる不具合。
詳細	GMSHIDE コマンドで、前景として外側輪郭線と内側輪郭線のあるオブジェクトを選択した時に、IJCAD Mechanical と AutoCAD Mechanical で隠線処理の結果が異なる不具合。

詳細	GMSHIDE コマンドで、前景オブジェクトを選択した後に隠線処理ダイアログでキャンセルボタンを押すと、隠線処理が消える不具合。
詳細	GMSHIDE コマンドにて、隠線処理ダイアログのツリー表示で、レベルごとに選択しているオブジェクトがすべてフリーオブジェクトにまとめられている不具合。
詳細	GMDETAIL コマンドの詳細図ダイアログで使用できないオプションがある不具合。
詳細	AutoCAD Mechanical では詳細図に表示されるエンティティが IJCAD Mechanical の詳細図では表示されない不具合。
詳細	AutoCAD Mechanical では詳細図に表示されないエンティティが、IJCAD Mechanical の詳細図では表示できてしまう不具合。
詳細	既にかいた切断線に対して、GMOPTIONS コマンドの断面ビュースタイルを修正ダイアログのオプション「継続ラベルを使用」の設定を変更すると、反映されてしまう不具合。
詳細	GMSECTIONLINE コマンドの切断線ダイアログで、シンボルを挿入ボタンが効かない不具合。
詳細	GMDETAIL コマンドで詳細図を作成すると、文字やマルチテキストまで拡大範囲に表示されてしまう不具合。
詳細	GMDETAIL コマンドで、尺度・係数値の設定に 0 や負数など、ありえない値が入力できてしまう不具合。
図枠	GMTITLE コマンドで、テンプレートに設定されているユーザー定義の図面枠を挿入しようとする、「ファイルが存在しません」とエラーが出る不具合。
図枠	GMTITLE コマンドの表題欄付きの図面枠ダイアログで、「オブジェクトの移動」オプションが利いていない不具合。
図枠	GMTITLE コマンドの表題欄付きの図面枠ダイアログで、オプション欄の並びが AutoCAD Mechanical と違う不具合。
図枠	表題欄付きの図面枠ダイアログで、「分割」のカテゴリのボックスに例外値が入力できてしまう不具合。
図枠	GMTITLE コマンドの表題欄付きの図面枠ダイアログで、尺度を任意で入力できてしまう不具合。
図枠	GMTITLE コマンドの表題欄付きの図面枠ダイアログで、オプションのオブジェクトを移動と自動配置を選択すると、オブジェクトがずれる不具合。
図枠	GMTITLE コマンドの表題欄付きの図面枠ダイアログで、チェックした項目によって図面にずれが生じる不具合。
寸法	システム変数 DIMOVERRIDE で設定している、システム変数 DIMTMOVE の値が寸法に適用されない不具合。
寸法	IJCAD で作成した引出線の図面を IJCAD Mechanical で開くと、DIMSTYLE コマンドにて子寸法スタイル「引出線記入」で設定されている矢印の線が太くなる不具合。
寸法	DIMSTYLE コマンドにて子寸法スタイル「引出線記入」の寸法値に設定している値が、LEADER コマンドで作成した引出線のマルチテキストに反映されない不具合。

寸法	DIMSTYLE コマンドの寸法スタイル管理ダイアログ内で、AM_JIS の下の項目の表記が「AM_JIS\$SF」「AM_JIS\$SH」になっている不具合。
設定	GMOPTIONS コマンドでモデル尺度を変更した時に、オブジェクトの尺度を変更すると、記号尺度が正しく変更されない不具合。
設定	GMOPTIONS コマンドからデータターゲットポイントのサイズを変更した時、適用される部分が AutoCAD Mechanical と異なる不具合。
設定	GMOPTIONS コマンドで穴座標寸法の文字色を「規格に準拠」に設定した時、正しい色で表示されない不具合。
設定	データおよびフィーチャ ID 設定ダイアログで特定の設定をした時、記号の引出線矢印のサイズが変更されてしまう不具合。
設定	GMOPTIONS コマンドでデータ ID の面の矢印のサイズを変更しても、正しく適用されない不具合。
設定	GMOPTIONS コマンドのオブジェクトプロパティ設定で、断面図の不具合。
設定	既定の規格テンプレートにカスタム規格が含まれる DWT を設定している時、AutoCAD Mechanical 形式以外の図面を開いても、カスタム規格が読み込まれない不具合。
設定	GMOPTIONS コマンドのオブジェクトプロパティ設定で、オブジェクトの画層を、既定の画層以外に変更する時の動きがおかしい不具合。
設定	AutoCAD Mechanical 6 形式の図面を開いた時、製図規格が読み込まれない不具合。
設定	GMOPTIONS コマンドの寸法設定ダイアログで、寸法規格の直径表示方法の設定が、プレビューに反映されない不具合。
設定	GMOPTIONS コマンドのオプションダイアログで、「レイアウトで選択された尺度を使用」を設定しても、モデル尺度がレイアウト空間に適用されていない不具合。
設定	GMOPTIONS コマンドのデータおよびフィーチャ ID 設定ダイアログで、既定の矢印の種類を変更しても設定が反映されない不具合。
設定	GMOPTIONS コマンドの「詳細ビューを修正」ダイアログでのプレビューのオブジェクト色が、「AM_4」画層の「ByLayer」色になっている不具合。
設定	AutoCAD Mechanical 2013 形式で保存すると、GMOPTIONS コマンドの詳細ビューを修正ダイアログで設定した識別子の文字色とラベルの文字色が、「AM_4」画層の ByLayer になってしまう不具合。
設定	GMOPTIONS の断面ビュースタイルを修正ダイアログで、エディットボックスに例外値を入力した状態でもダイアログを閉じることができてしまう不具合。
設定	GMOPTIONS コマンドの切断線設定ダイアログで「除外する文字」を設定しても、実際には指定した文字を除外しない不具合。
設定	GMOPTIONS コマンドのオプションダイアログでカスタム規格を作成した時に、切断線設定ダイアログ内のプレビューの表示がおかしくなる不具合。
設定	GMOPTIONS コマンドのオプションダイアログでカスタム規格を作成し、規格設定を変更した後に「既定に戻す」ボタンを押しても、既定に戻らない不具合。

設定	AutoCAD Mechanical2013 形式のテンプレートを使った図面を保存する度に、規格要素の断面図と詳細図の設定の数が増えてしまう不具合。
設定	GMOPTIONS ダイアログの断面ビュースタイルを修正ダイアログで、ヘルプボタンを押しても、ヘルプが起動しない不具合。
設定	テンプレート「gcadiso.dwt」を使った図面で、詳細図の設定を見ると、境界線とモデルのエッジの線種が「ByBlock」になっている不具合。
設定	AutoCAD Mechanical2015 にてユーザー規格を定義し規格の寸法設定を変更した、AutoCAD Mechanical2015 形式の図面を、IJCAD Mechanical2015 で開いた時に、設定が反映されていない不具合。
設定	AutoCAD Mechanical2015 にてユーザー規格を定義し作成した AutoCAD Mechanical2015 形式の図面を、IJCAD Mechanical2015 で開いた時に、矢印の種類によっては設定が反映されない不具合。
設定	既存図面に対して、GMOPTIONS コマンドのオブジェクトプロパティ設定ダイアログで寸法の一部項目のパラメータを変更しても、寸法に反映されない不具合。
設定	オブジェクトプロパティ設定を用いて作成した図面を AutoCAD Mechanical で開いた時に、IJCAD Mechanical と表示が異なる不具合。
設定	GMOPTIONS コマンドのパーツ一覧設定ダイアログで、行の数値を大きくしすぎると、増減ボタンから数値を制御できなくなる不具合。
設定	GMOPTIONS コマンドの寸法設定ダイアログにある表示ガイドを表示オプションが、寸法作成中に機能していない不具合。
設定	GMOPTIONS コマンドのオプションダイアログから設定できるパラメータの一部において、AutoCAD Mechanical と IJCAD Mechanical とで互換性がとれていない不具合。
設定	GMOPTIONS コマンドの部品表設定ダイアログ内のバルーンタブにて、既定のスタイルでカスタムを選んだ時、ファイルを参照することが出来ない不具合。
設定	GMOPTIONS コマンドの規格設定ダイアログで記号の色を変更しても、AutoCAD Mechanical で開いた時に色の表記が反映されない不具合。
設定	GMOPTIONS コマンドのパーツ一覧設定ダイアログにて、履歴に、JIS ではなく ISO 573 - 1983 と表示されている不具合。
設定	AutoCAD Mechanical で AMOPTIONS から設定を変更した図面を、IJCAD Mechanical で開いたとき、いくつかの項目が正しく反映されない不具合。
設定	JIS の規格設定ダイアログで既定に戻すボタンが、一部の項目を除いて既定の状態に戻らない不具合。
設定	GMOPTIONS コマンドの断面ビュースタイルを修正ダイアログで、空白や不適当なパラメータがあってもダイアログを閉じることができてしまう不具合。
設定	GMOPTIONS コマンドの規格設定ダイアログにて、文字スタイルを ACISOGDT にすると、文字列が正確に表示されない不具合。
挿入	XATTACH コマンドでパーツ参照の含まれるブロックを挿入した時に、部品表にパーツ参照の情報が反映されない不具合。

挿入	FIELD コマンドで、画面に半分隠れたフィールドをダブルクリックすると、画面中央に表示される不具合。
挿入	FIELD コマンドの「オブジェクト」に不足しているオプションがある不具合。
中心線	IJCAD Mechanical で作成した十字中心線を AutoCAD Mechanical2010 形式で保存し、AutoCAD Mechanical2010 で編集すると中心点の位置がずれる不具合。
表示	GMSCAREA コマンドで、拡大領域をダブルクリックして出てくるダイアログにて、文字の大きさの尺度を再設定しても、図面の文字に反映されない不具合。
表示	GMVPORT コマンドで境界線を選択した時に、モデル空間にタブが移動しない不具合。
表示	拡大領域をダブルクリックして出てくる拡大領域ダイアログで、文字の大きさの尺度を再設定しても、図面の文字に反映されない不具合。
文字	GMFRAMETEXT コマンドで、左右反転や上下反転をした文字に対して文字枠を追加すると、枠がずれてしまう不具合。
文字	GMTEXT コマンドで、文字注釈の始点を選択する時に、文字がプレビュー表示されない不具合。
編集	データが大量にあるパーツ一覧に対して、COPYCLIP と PASTECLIP を行うと、動作が極端に遅くなる不具合。
編集	線分・ポリラインに対して作成した面取りが、GMPOWEREDIT コマンドで角度変更できない不具合。
編集	GMPOWEREDIT コマンドからバレーンの引出線を追加する時、引出線の引かれ方が AutoCAD Mechanical と異なる不具合。
編集	GMPOWEREDIT コマンドで、ポリラインに対して作成した寸法付きフィレットのフィレットサイズを変更しても、寸法値が連動して変更されない不具合。
編集	図面を COPYCLIP コマンドで Word に張り付けた時、図面内の文字が AutoCAD に比べて汚く表示される不具合。
編集	AutoCAD Mechanical で AMSIMPLEWELD コマンドから溶接表示方法を作成した図面に対し、IJCAD Mechanical で GMPOWEREDIT を実行しても編集機能が立ち上がらない不具合。
例外	Excel の DWG オブジェクトを編集した時に、編集内容が Excel に反映されない不具合。
その他	寸法線の高さを変更する時、オブジェクトスナップの記号が寸法矢印に隠れて表示されない不具合。
その他	AutoCAD Mechanical のコンテンツライブラリのオブジェクトがロックされているとき、透過性が適用されていない不具合。
その他	特定の環境において、Mechanical オブジェクトが含まれた図面を編集した後 CAD を閉じると、異常終了のダイアログが表示される不具合。
その他	エクスプローラーから複数の図面を選択して開いた時、図面形式の警告ダイアログを閉じると、「ファイルを選択」ダイアログが表示されてしまう不具合。
その他	dwg ファイルを IJCAD Mechanical のアイコンにドラッグして CAD を起動した時、図面のバージョンの警告ダイアログが出てこない不具合。

その他	IJCAD Mechanical で一番最初に開いた図面に対して、ロードした LISP の内容がコマンドラインに表示されない不具合。
その他	AutoCAD Mechanical のコンテンツライブラリで書かれた部品を IJCAD Mechanical の詳細図で囲んだとき、拡大された範囲にコンテンツライブラリが表示されない不具合。
その他	レイアウトタブにてグリッドが ON にならない不具合。
その他	座標寸法を窓選択することができない不具合。
その他	オブジェクトスナップ、極トラッキング、オブジェクトトラッキングが正しく挙動しない場合がある不具合。
その他	メニューバーにおいて、Mechanical コマンドのアイコンの背景が透過されていない不具合。